

---

# 青少年のネット利用実態把握を目的とした調査 中間報告

---

LINE株式会社  
平成29年3月

# 青少年のネット利用実態把握を目的とした調査

---

LINE株式会社は、青少年のネットワーク利用の啓発活動の更なる強化およびネット利用上の問題防止に向けた研究のため、青少年のネット利用実態の把握を目的とした調査を実施しています。本年6月から9月にかけて神奈川県教育委員会および東京都教育委員会のご協力を戴き、神奈川県の全県立高等学校（1分校含む）、全中等教育学校、および特別支援学校の一部の生徒64,031名、東京都の公立高等学校、中学校、小学校の生徒・児童6,509名を対象としたアンケート調査を実施しましたので、その結果をとりまとめて中間報告を致します。継続的に調査を実施し、結果について一定の学術的見解が示せる段階で最終報告を作成します。

## 中間報告の内容

---

### 1. 神奈川県の調査

①利用状況に関する概観と基本的な数値

### 2. 東京都の調査

①利用状況に関する概観と基本的な数値

②生徒を取りまく環境とネット利用上の問題に関する相関分析

③東京都の中学校、小学校の調査について

## 中間報告書の要旨および今後の調査について

---

- (1) 本報告書は、神奈川県の実立高等学校（1分校含む）、全中等教育学校、および特別支援学校の一部の生徒64,031名、東京都の公立高等学校、中学校、小学校の生徒・児童6,509名に対するアンケート調査をとりまとめたものです。今回の神奈川と東京の調査内容に若干の違いのあることから、中間報告では両者のデータを統合せず、別々に分析して報告書を作成しています。本報告書では、調査結果から内容を選択し、1頁に1つのテーマとして取りまとめました。
- (2) 神奈川と東京の調査結果には、ネットの利用について共通する青少年の生活や行動の様子があらわれています。たとえば神奈川の高校生のスマホの所有率97.3%（本文7頁、以下同じ）に対して、東京の高校生の所有率は96.3%（20頁）でした。情報端末の平日1日の利用時間について調べたところ、2時間および3時間と答えた高校生の割合は、神奈川では39.3%（9頁）、東京では41.2%（22頁）でした。
- (3) 本調査では、生徒の普段利用するSNSのサービス（LINE、KakaoTalk、Twitter、Facebook、mixi、Instagram、Google+）について質問しています。このなかでLINEを1日10回以上チェックする生徒の数は、神奈川ではSNS利用者の69.2%、おなじくTwitterは56.6%（8頁）であったのに対して、東京ではそれぞれ69.6%と50.6%（21頁）となっており、LINEの利用が生徒の日常生活に浸透していることが分かりました。
- (4) 本調査のデータ上の留意点は、おもな実施対象校が神奈川県の場合は全県立高等学校（1分校含む）、全中等教育学校、および特別支援学校の一部（6頁）であったのに対し、東京都の場合は公立高等学校、中学校、小学校の抽出校を対象としていることです。また東京都では「SNS東京ルール」の取り組みを進めているため、ルールとネット利用について質問しています。生徒の安全意識について調べると、主観的な安全意識はスマホの利用ルールに関係していることが分かりました。（44頁）
- (5) 今後も同様のアンケート調査を実施する予定です。調査結果はすべて個別に整理して学校側にフィードバックをしています。
- (6) 生徒のネット利用に関する先進的な取り組みの一環として、本調査にご尽力戴いた神奈川県教育委員会および東京都教育委員会に御礼申し上げます。

# 目次

中間報告書の要旨および今後の調査について	2
----------------------	---

1.神奈川県調査について	6
--------------	---

① 利用状況に関する概観と基本的な数値	7
情報端末の所持と割合	7
生徒の利用するSNS	8
情報端末の利用時間	9
生徒の安全意識に関する自覚	10
情報機器の利用時間帯	11
情報機器を利用する場所	12
情報機器の利用を始めた年齢	13
ネットで知り合った友人の数	14
対照質問として一般的な友人数	15
LINEで経験したいやなこと	16
ネットで実際に体験した嫌なことと嫌だと感じることの違い	17

2.東京都調査について	19
-------------	----

① 利用状況に関する概観と基本的な数値	20
情報端末の所持と割合	20
生徒の利用するSNS	21
情報端末の利用時間	22
生徒の安全意識に関する自覚	23
情報機器の利用時間帯	24
情報機器を利用する場所	25
情報機器の利用を始めた年齢	26
ネットがきっかけで知り合った友人の数	27
卒業後も付き合っていきたい親友数	28
ネットがきっかけで知り合った友人とのかかわり	29
ネット利用での問題	30
ネット利用での問題を体験したサービス	31
生徒が知り合いと経験したネット利用上の問題	32
知り合いとのネット利用上の問題を体験したサービス	33
知り合いとのネット利用時の問題が生じた時の生徒の対応	34
LINEで経験したネット利用時の問題	35
スマホ利用ルールの有無	36

スマホ利用のルール	37
スマホ利用のルールの決め方	38
スマホ利用ルールの遵守	39
スマホ利用のルールを守れなかった理由	40
スマホ利用のルールを学ぶ機会	41
ネットを利用するメリット	42
<hr/>	
② 生徒を取りまく環境とネット利用上の問題に関する相関分析について	43
<hr/>	
安全意識の高い生徒は実際にネット利用上の問題を体験していない	43
生徒の安全意識はスマホ使用ルールの決め方と関係	44
ネットで実際に体験した嫌なことと、ネットで嫌だと感じるであろうことの違い	45
<hr/>	
③ 東京都の中学校、小学校の調査について	47
<hr/>	
中学校の生徒が経験したネット利用上の問題	48
SNS東京ルール	49
小学校の児童が経験したネット利用上の問題	50
小学校の児童がスマホ利用ルールを学ぶ機会	51

# 1.神奈川県の調査について

神奈川県調査の概要は次の通りです。

県立学校162校は神奈川県の全県立高等学校（1分校含む）、全中等教育学校、および特別支援学校の一部です。

県立高等学校（1分校含む）	143校	63,086人
県立中等教育学校	2校	232人
県立特別支援学校	17校	713人
合計	162校	64,031人

この質問は確認用です。かならず「5」のところに○をつけてください。

	全体人数	割合
1	691	1.1%
2	119	0.2%
3	318	0.5%
4	328	0.5%
5	60,482	94.5%
空欄	2,093	3.3%
合計	64,031	

あなたの現在の学校の課程は、つぎのどれですか。

課程	割合
全日制	96.5%
定時制午前	0.5%
定時制午後	0.5%
定時制夜間	1.9%
通信	0.5%

n=60,201

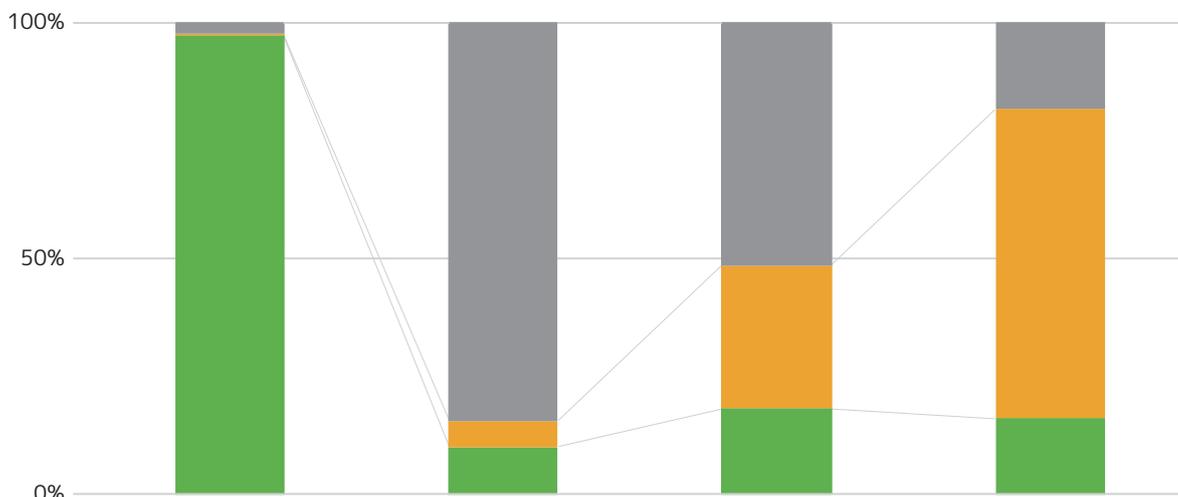
## 情報端末の所持と割合

### 高いスマホの保有率

調査の対象となった神奈川県の高校生の97.3%が自分専用のスマホを所有していました。パソコンの所有率は16.1%でした。なお、すべてに「持っていない」を回答した割合は0.36%でした。

#### 設問

あなたは現在、つぎの電子機器を持っていますか。



	スマホ	フィーチャー フォン	タブレット	パソコン
■ 持っていない	2.4%	84.4%	51.5%	18.2%
■ 家族共用	0.3%	5.4%	30.2%	65.7%
■ 自分専用	<b>97.3%</b>	10.2%	18.3%	16.1%

n=54,493

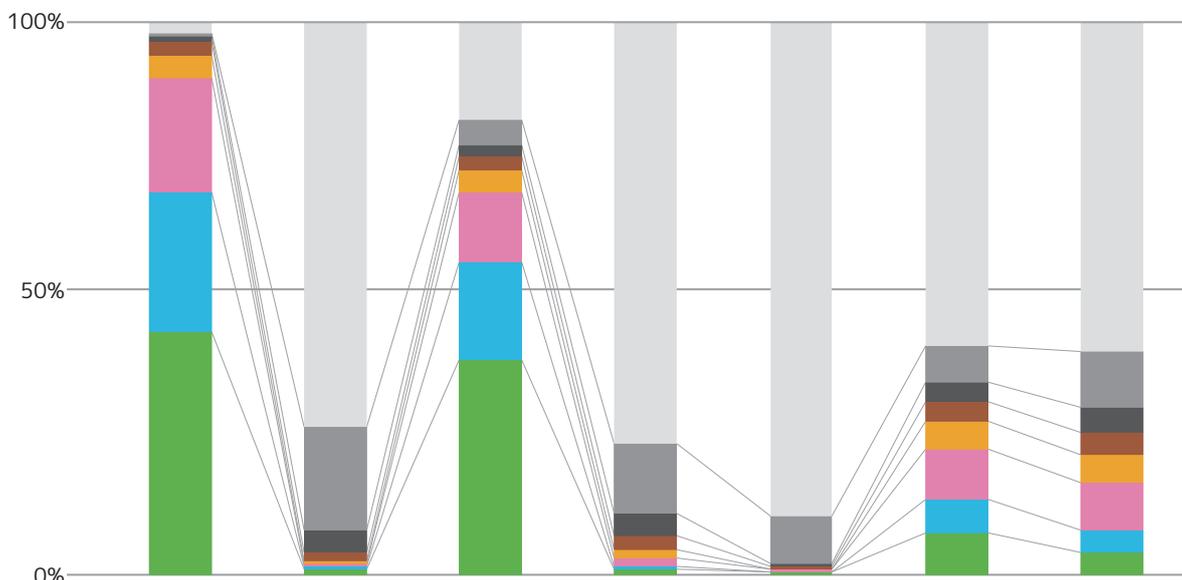
## 生徒の利用するSNS

# LINEとTwitterが双璧

LINEを1日10回以上チェックする生徒の割合はSNS利用者の69.3%、同じくTwitterは56.6%でした。

### 設問

あなたは、現在、以下のソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）をどのぐらい利用していますか。  
（スマートフォン、携帯電話、パソコンすべての利用を含みます。）



	LINE	Kakao	Twitter	Facebook	mixi	Instagram	Google+
■ 利用なし	2.2%	73.2%	17.9%	75.9%	89.3%	58.3%	59.6%
■ それ以下	0.6%	18.7%	4.2%	12.7%	8.5%	7.0%	10.1%
■ 月に数回	0.7%	4.1%	2.0%	4.2%	0.6%	3.2%	4.3%
■ 週に数回	2.4%	1.2%	2.7%	2.3%	0.3%	3.7%	4.2%
■ 1回くらい	4.0%	0.6%	3.9%	1.8%	0.3%	4.8%	4.9%
■ 1回以下	20.7%	0.8%	12.8%	1.4%	0.3%	9.0%	8.6%
■ 1回以上	25.0%	0.6%	17.7%	0.6%	0.2%	6.5%	4.0%
■ 2回以上	<b>44.2%</b>	1.0%	<b>38.9%</b>	1.1%	0.5%	7.5%	4.2%

n=55,160

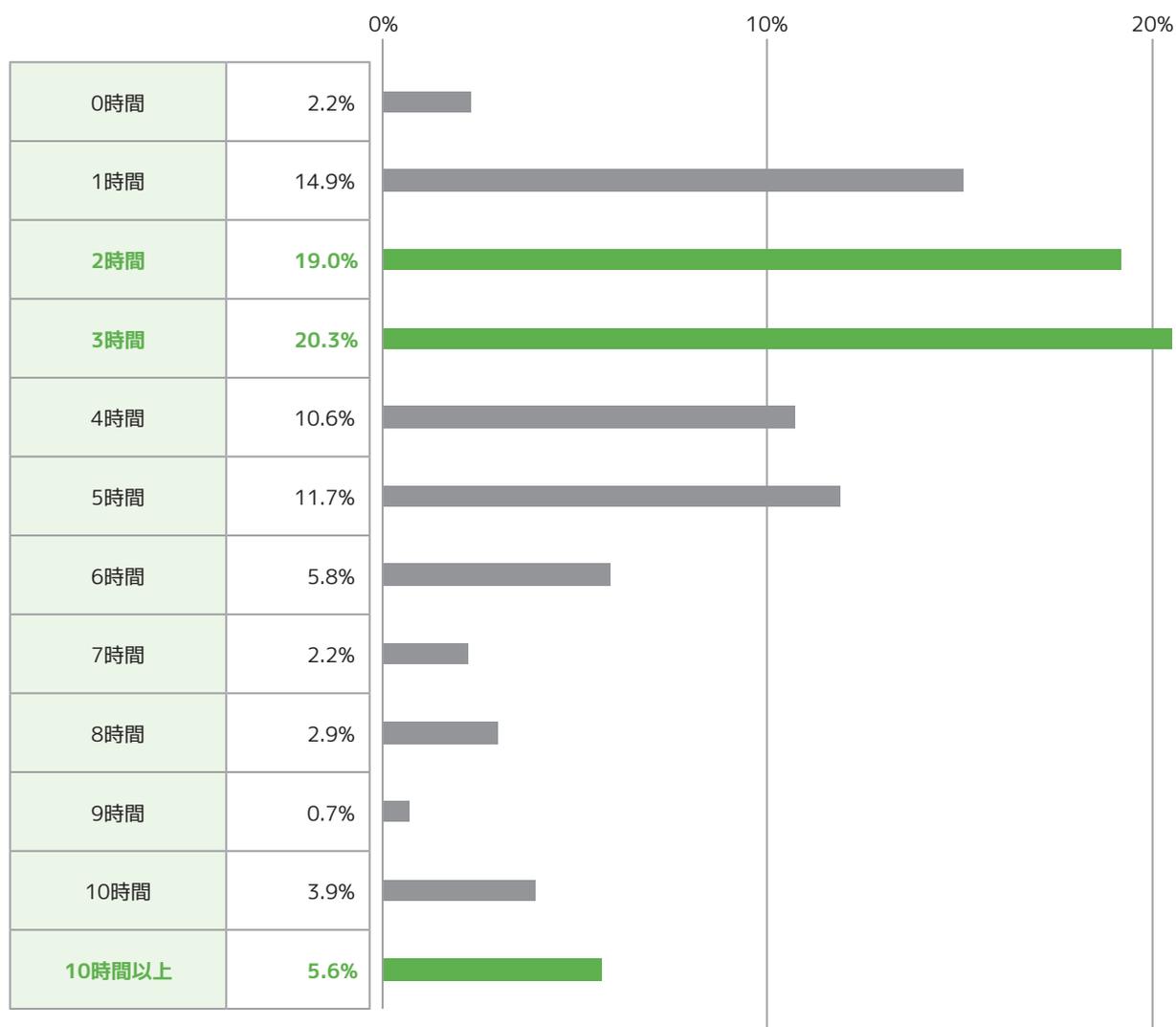
## 情報端末の利用時間

# 1日2～3時間が最も多く10時間以上も

1日あたりのネット利用時間を質問したところ、2～3時間という割合がもっとも多くありました。なかには10時間以上という回答もあり、毎日の生活のなかで情報端末を長時間利用する生徒のいることが分かります。

### 設問

あなたはふだん、スマートフォンや携帯電話、タブレット端末を使って1日にどれくらいネット（インターネット）を利用していますか。（ ）内に数字を記入）



n=55,448

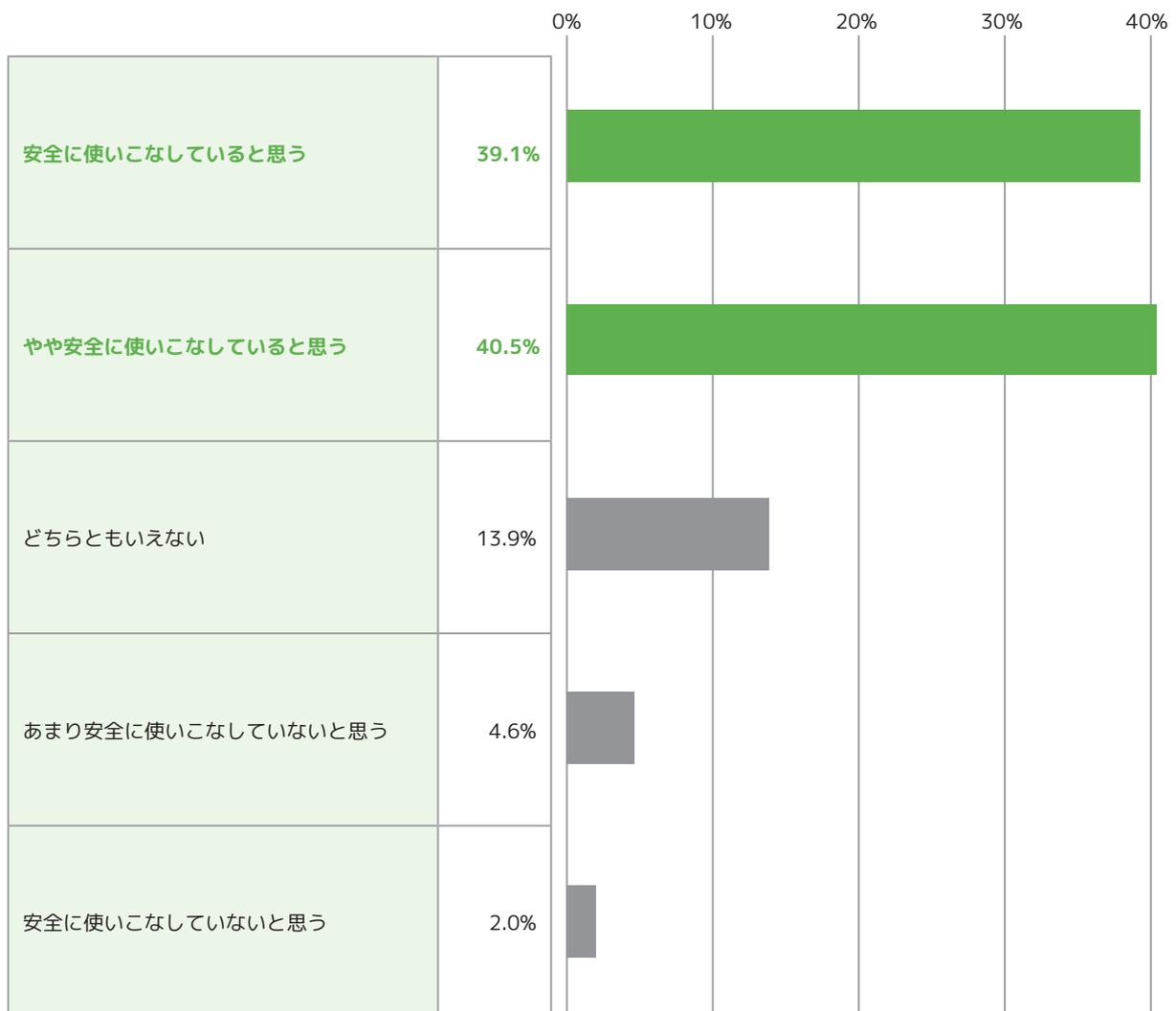
## 生徒の安全意識に関する自覚

### 80%が安全な利用と判断

生徒全体の79.6%がネットを安全に使っていると考えています。これに対して2%の生徒に自分の利用の危険性に関する自覚があります。

#### 設問

あなたは、ネット（インターネット）を安全に使いこなしていると思いますか。



n=59,862

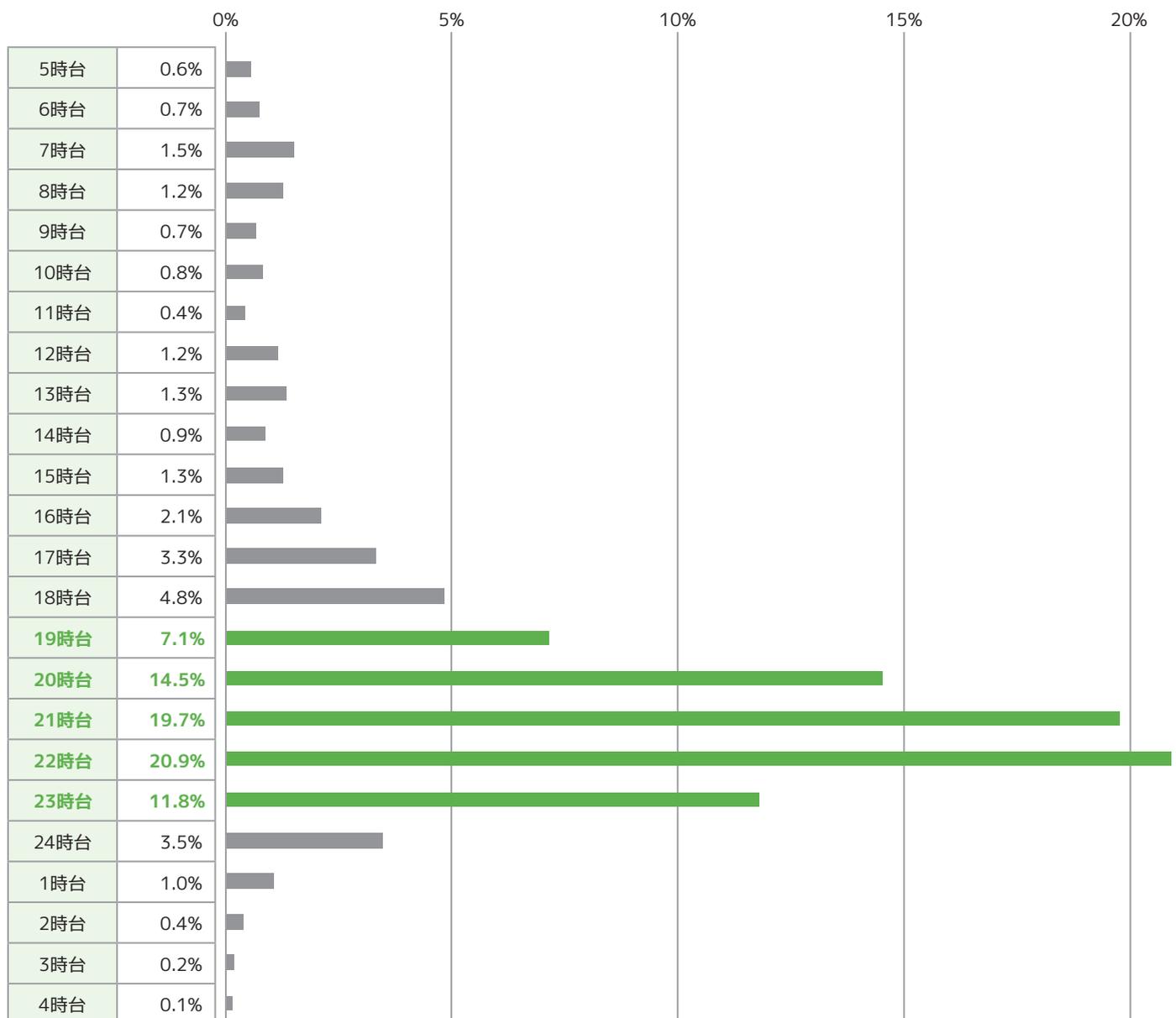
## 情報機器の利用時間帯

### 19時から23時の利用にピーク

生徒のスマホ等の利用時間は、19時から23時という時間帯がもっとも多くなっています。

#### 設問

あなたがふだん、ひんぱんにスマートフォンや携帯電話、タブレット端末を使ってネットを利用している時間帯は何時ごろですか。該当する時間帯をひとつ選んで○をつけてください。（ひとつだけ○）



n= 56,148

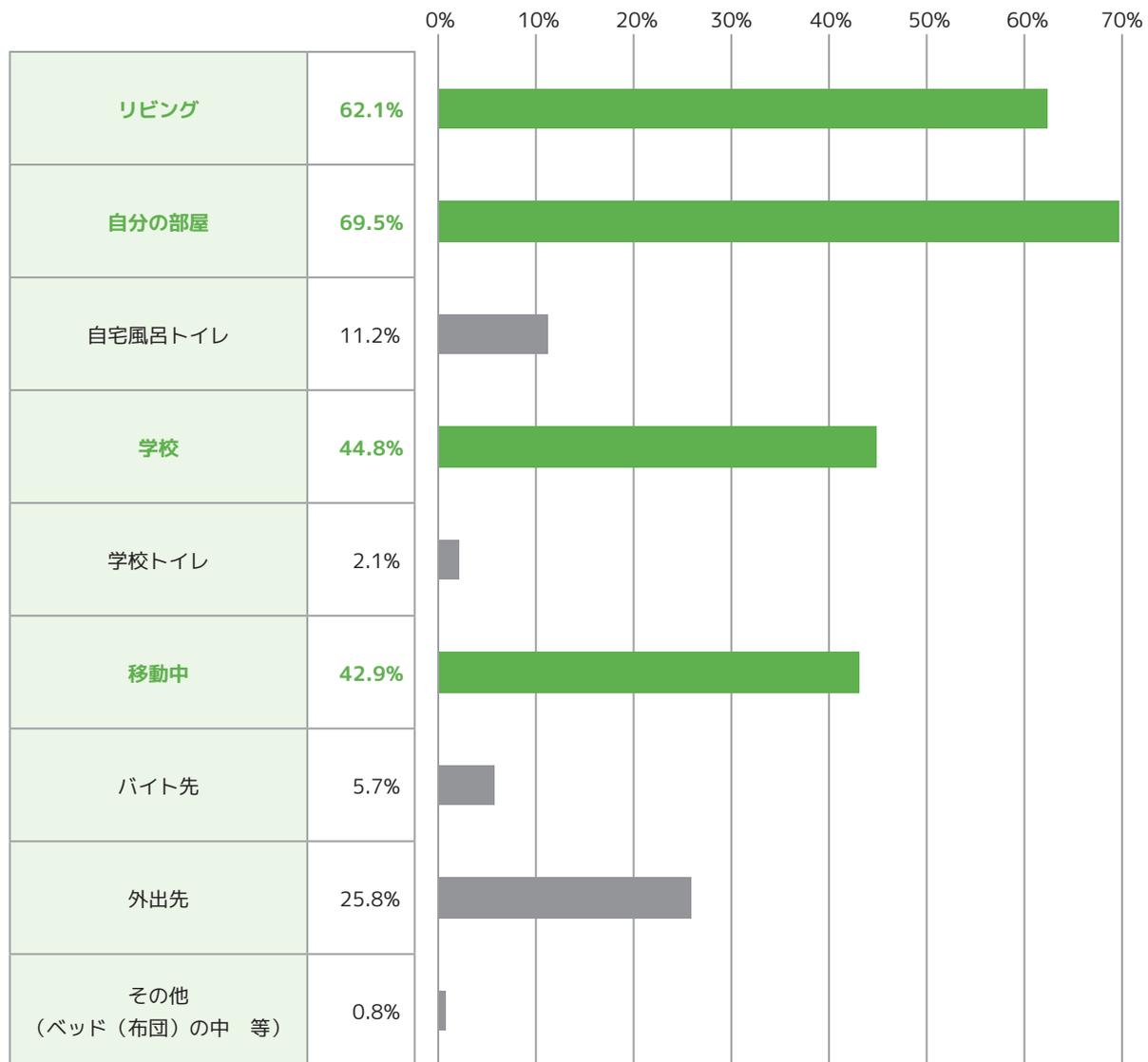
## 情報機器を利用する場所

### リビング、自室、学校、移動中

生徒がスマホ等を利用する場所は、自室、リビングで家族と過ごす時間帯、学校、通学の途中の順番になっています。

#### 設問

あなたがふだん、ひんぱんにスマートフォンや携帯電話、タブレット端末を使ってネットを利用している場所はどこですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。その他の場合には、（ ）内にその場所を記入してください。



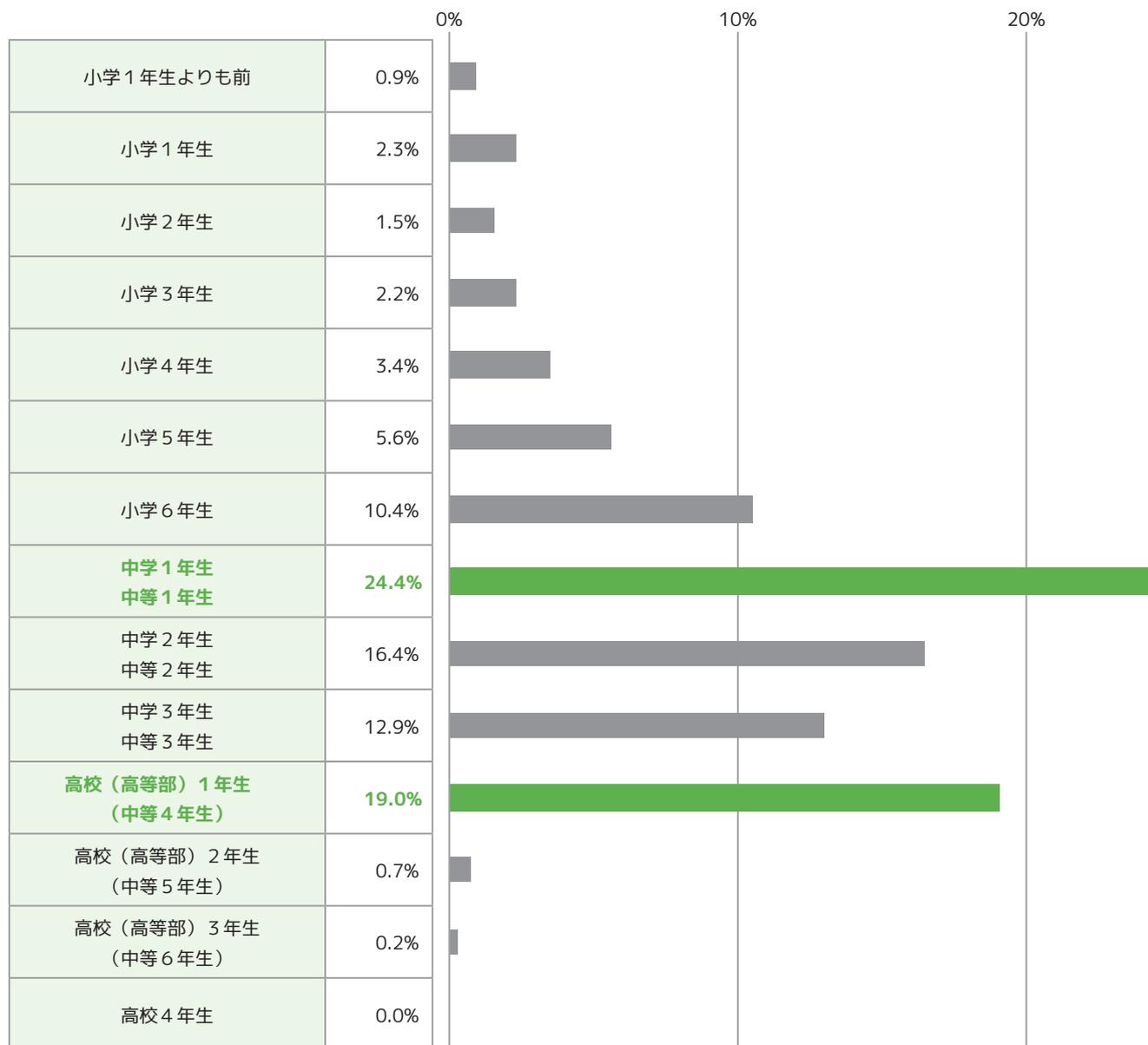
n = 53,375

## 情報機器の利用を始めた年齢 中学と高校の入学時に集中

生徒がスマホなどの利用を始めた年齢は、中学の入学時、高校の入学時が多くなっています。これは保護者が入学を契機に子どもに端末を与えるからだと考えられます。

### 設問

あなたが、スマートフォンや携帯電話、タブレット端末を使って、ネットを利用しはじめたのはいつごろからですか。ひとつだけ選んで○をつけてください。



n=59,664

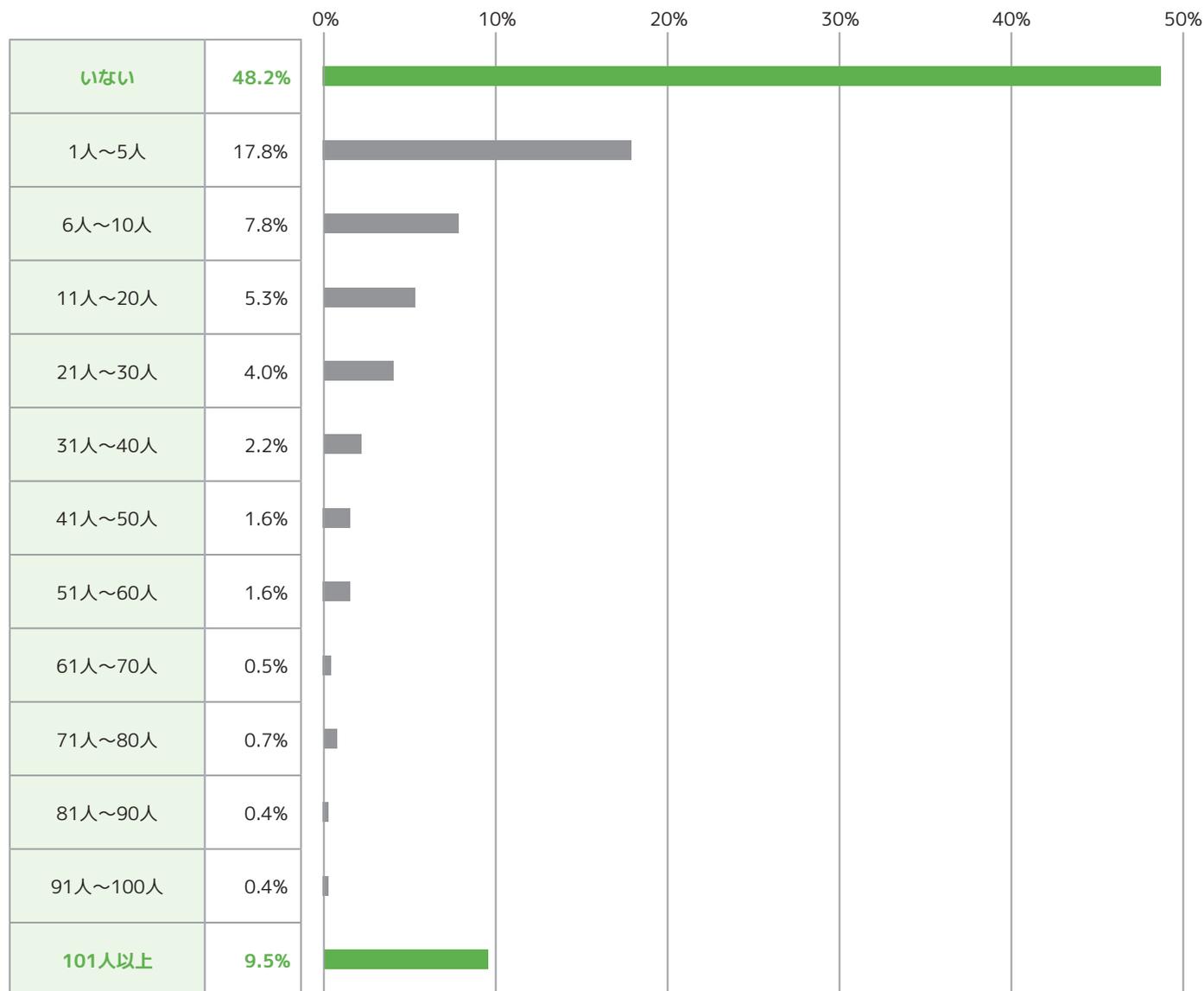
## ネットで知り合った友人の数

### 大きな個人差

SNSなどをきっかけとして、ネットで作った友人の数には、生徒によって大きな差があります。48.2%の生徒が、ネットで新しい友人関係などは作っていないと回答していますが、他方で13.1%の生徒が、51人以上の友人関係を作っています。なかには100人以上との回答が9.5%ありました。

#### 設問

あなたには、ネット（SNSやネットゲーム、掲示板など）がきっかけで知り合った友達が何人ぐらいいますか。



n=59,380

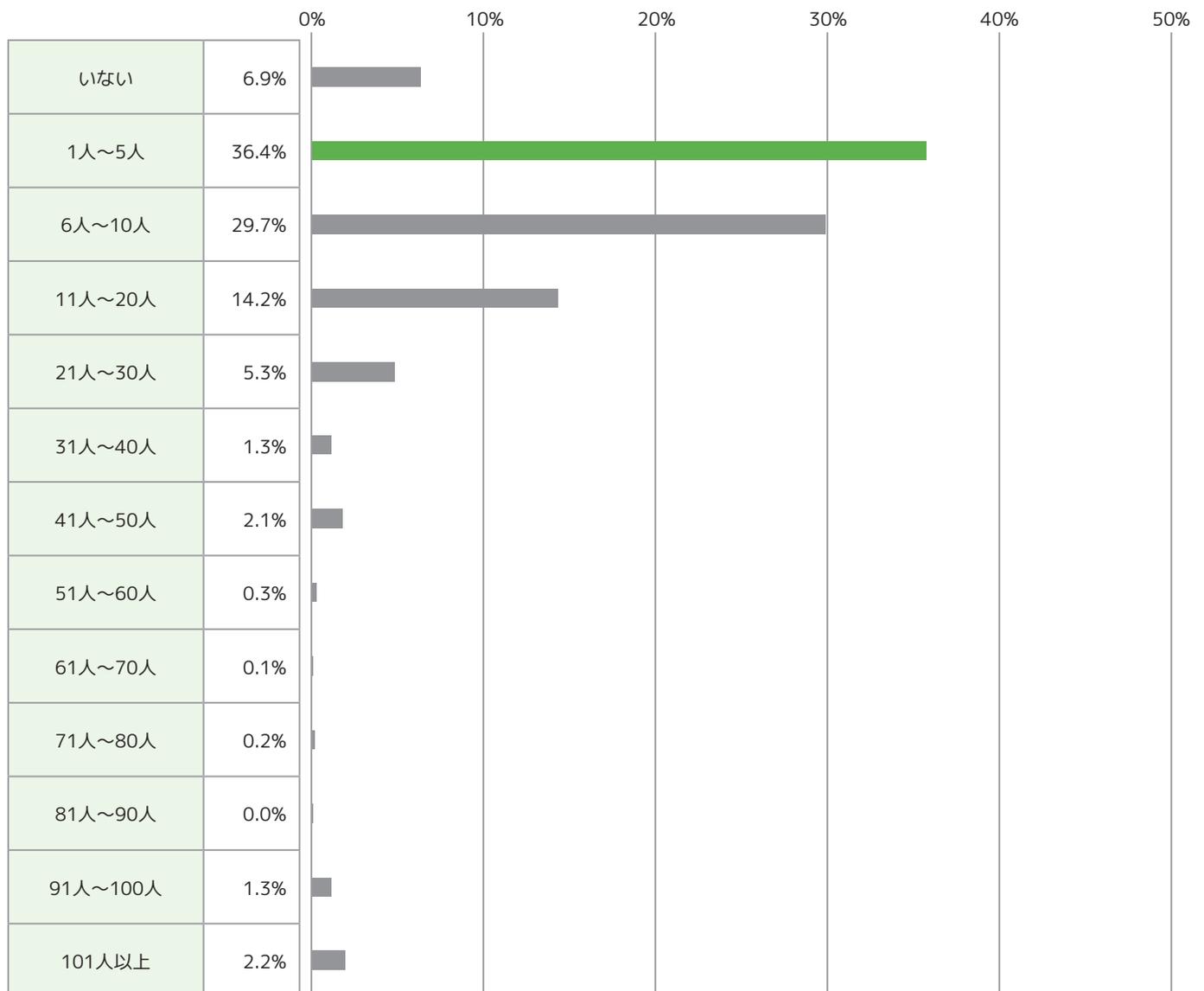
## 対照質問として一般的な友人数

### 1~5人

SNSなどをきっかけとして、新たに知り合いとなった友人の数と対照するために、一般的な友人の数を質問したところ、1~5人が36.4%、6~10人が29.7%になりました。

#### 設問

あなたには、お互いに卒業後も付き合っていきたいと思っている親友があなたの今の学年に何人いますか。  
(わからないときは、だいたいでかまいません)



n=55,817

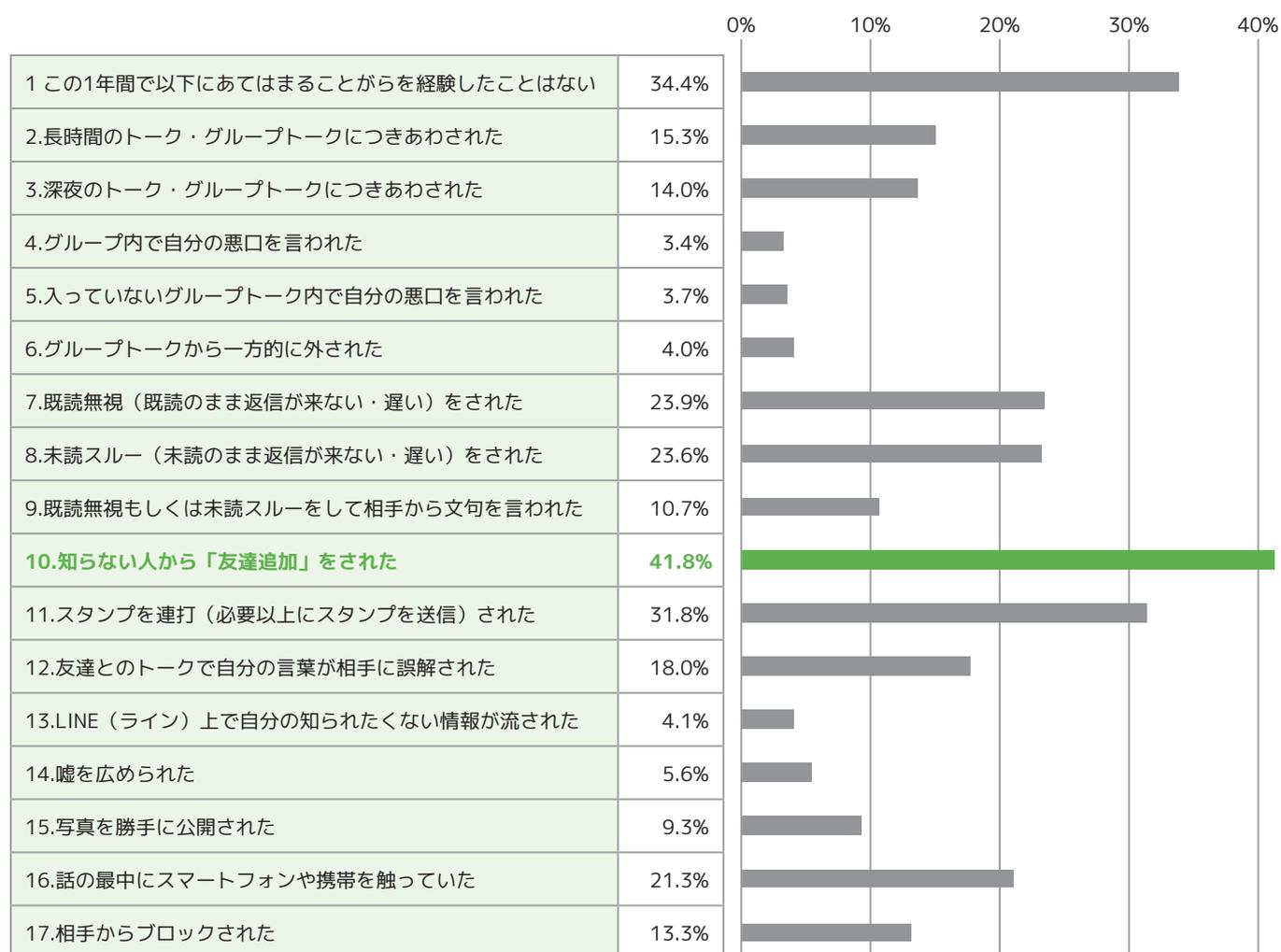
## LINEで経験したいやなこと

### 知らない人から「友達追加」など

生徒がLINEを利用するさいに経験したいやなことについて質問したところ、「知らない人から友達追加をされた」（41.8%）「必要以上にスタンプを送信された」（31.8%）「既読無視（既読のまま返信が来ない・遅い）をされた」（10.7%）「相手からブロックされた」（13.3%）「写真を勝手に公開された」（9.3%）「グループトークから一方的に外された」（4.0%）など、LINEの利用に直接関係した問題のほか、「話の最中にスマートフォンや携帯を触っていた」（21.3%）「長時間のトーク・グループトークにつきあわされた」（15.3%）「深夜のトーク・グループトークにつきあわされた」（14.0%）「嘘を広められた」（5.6%）といった生活上のマナーに関わる問題がありました。

#### 設問

この1年間でLINE（ライン）を利用しているときに（期間限定）、以下にあてはまることごとを経験したことがありますか。経験をしたことがあるものすべてに○をつけてください。



n= 60,482

## ネットで実際に体験した嫌なことと、 ネットでもしされたら嫌だと感じることの違い

LINEを例にとって、ネットで実際に体験した嫌なことと、もしされたら嫌だと感じるものの差を比較するために、次の二つの質問をしました。この二つの質問を比較したところ、実際に体験したことのある嫌なものの順位では、「知らない人から「友達追加」をされた」「既読無視（既読のまま返信が来ない・遅い）をされた」「話の最中にスマートフォンや携帯を触っていた」「未読スルー（未読のまま返信が来ない・遅い）をされた」の順位が高く、もし、されたとしたらいやだと感じるものの順位では、「嘘を広められた」「LINE（ライン）上で自分の知られたくない情報が流された」「入っていないグループトーク内で自分の悪口を言われた」「写真を勝手に公開された」の順位が高くなりました。ネットの利用上の問題については、実際に体験していることと、体験したことはないが嫌だと感じることを区別する必要があります。

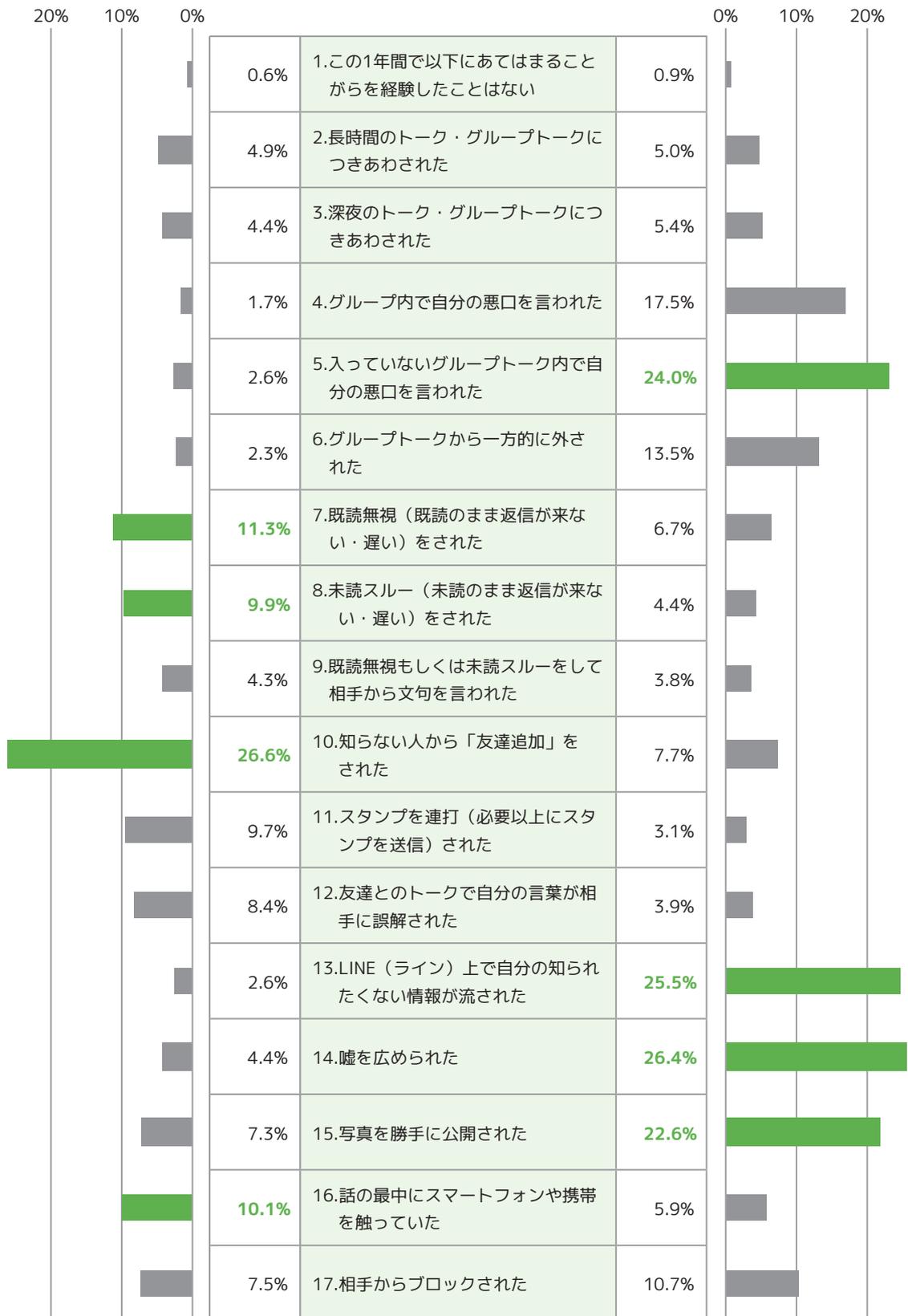
### 設問

上の質問で、1以外に○をつけた人にだけお尋ねします。経験したことがらのうち、いやだと感じたことがらは何でしょうか。いやだと感じたことがらの順に（ ）内に、その番号をひとつずつ書いてください。

上の質問のことがらのなかで、もし、されたとしたらいやだと感じると思うことがらは何でしょうか。いやだと感じると思うことがらの順に（ ）内に、その番号をひとつずつ書いてください。

実際に体験した嫌なこと

もしされたら嫌だと感じること



n = 60,482 (1位を3点 2位を2点、3位を1点として加算して集計)

## 2.東京都の調査について

---

アンケート調査の対象となった東京都の高等学校は次の通りです。

**高校生 4,052人**

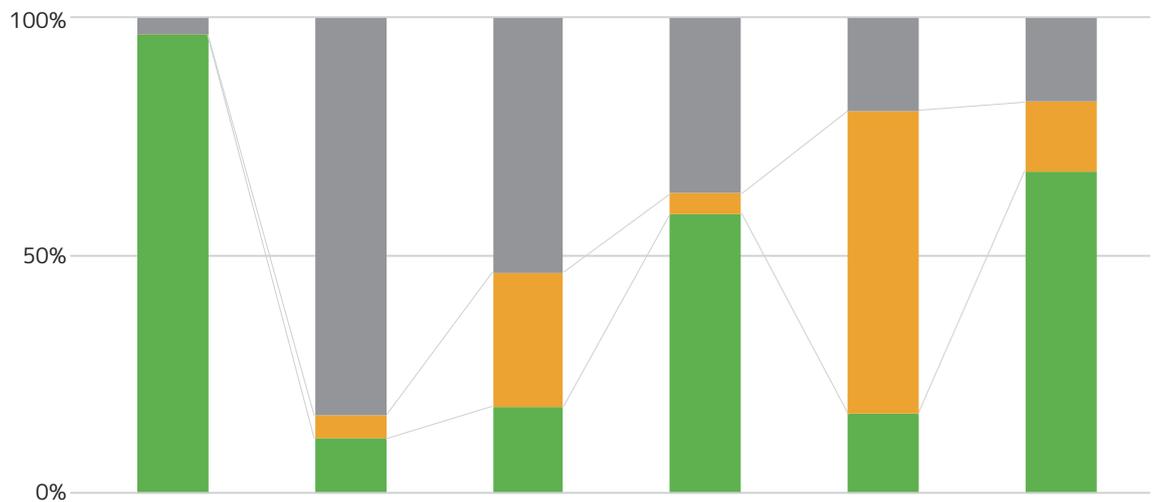
## 情報端末の所持と割合

### 高いスマホの保有率

調査の対象となった東京都の高校生の96.3%が自分専用のスマホを所有していました。パソコンの所有率は16.6%でした。なお、どのような情報端末も利用していない、という回答が3.2%ありました。

#### 設問

あなたは現在、つぎの電子機器を持っていますか。あてはまるものをひとつ選んでください。



	スマホ	フィーチャーフォン	タブレット	iPod	パソコン	ゲーム機
■ 持っていない	3.5%	83.8%	53.7%	37.0%	19.6%	17.8%
■ 家族共用	0.2%	4.7%	28.2%	4.3%	63.8%	14.5%
■ 自分専用	96.3%	11.5%	18.1%	58.8%	16.6%	67.7%

n=3,437

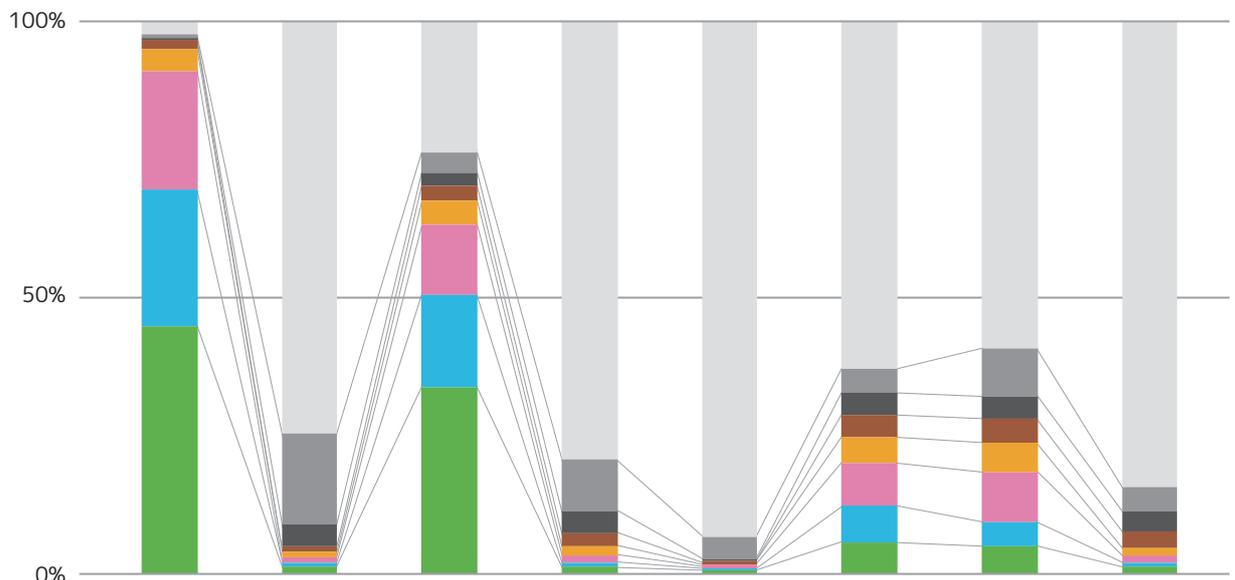
## 生徒の利用するSNS

# LINEとTwitterが双璧

LINEを1日10回以上チェックする生徒の割合はSNS利用者の69.6%、同じくTwitterは50.6%でした。

### 設問

あなたは、現在、以下のソーシャル・ネットワーク・サービスをどのくらい利用していますか。あてはまるものをひとつ選んでください。スマートフォン、携帯電話、タブレット端末、パソコンすべての利用を含みます。



	LINE	Kakao	Twitter	Facebook	mixi	Instagram	Google+	Snapchat
■ 利用なし	2.4%	74.6%	23.7%	79.3%	93.1%	62.8%	59.4%	84.2%
■ それ以下	0.6%	16.1%	3.6%	9.2%	4.1%	4.4%	8.5%	4.5%
■ 月に数回	0.4%	4.1%	2.3%	4.0%	0.5%	4.0%	4.2%	3.6%
■ 週に数回	1.5%	1.1%	2.9%	2.4%	0.4%	4.0%	4.3%	3.1%
■ 1回くらい	4.0%	0.9%	4.4%	1.6%	0.2%	4.7%	5.2%	1.2%
■ 10回以下	21.5%	0.9%	12.5%	1.3%	0.5%	7.9%	9.2%	1.3%
■ 10回以上	24.7%	0.8%	16.6%	0.8%	0.3%	6.5%	4.3%	0.6%
■ 20回以上	<b>44.9%</b>	1.4%	<b>34.0%</b>	1.4%	0.9%	5.8%	5.1%	1.5%

n=3,409

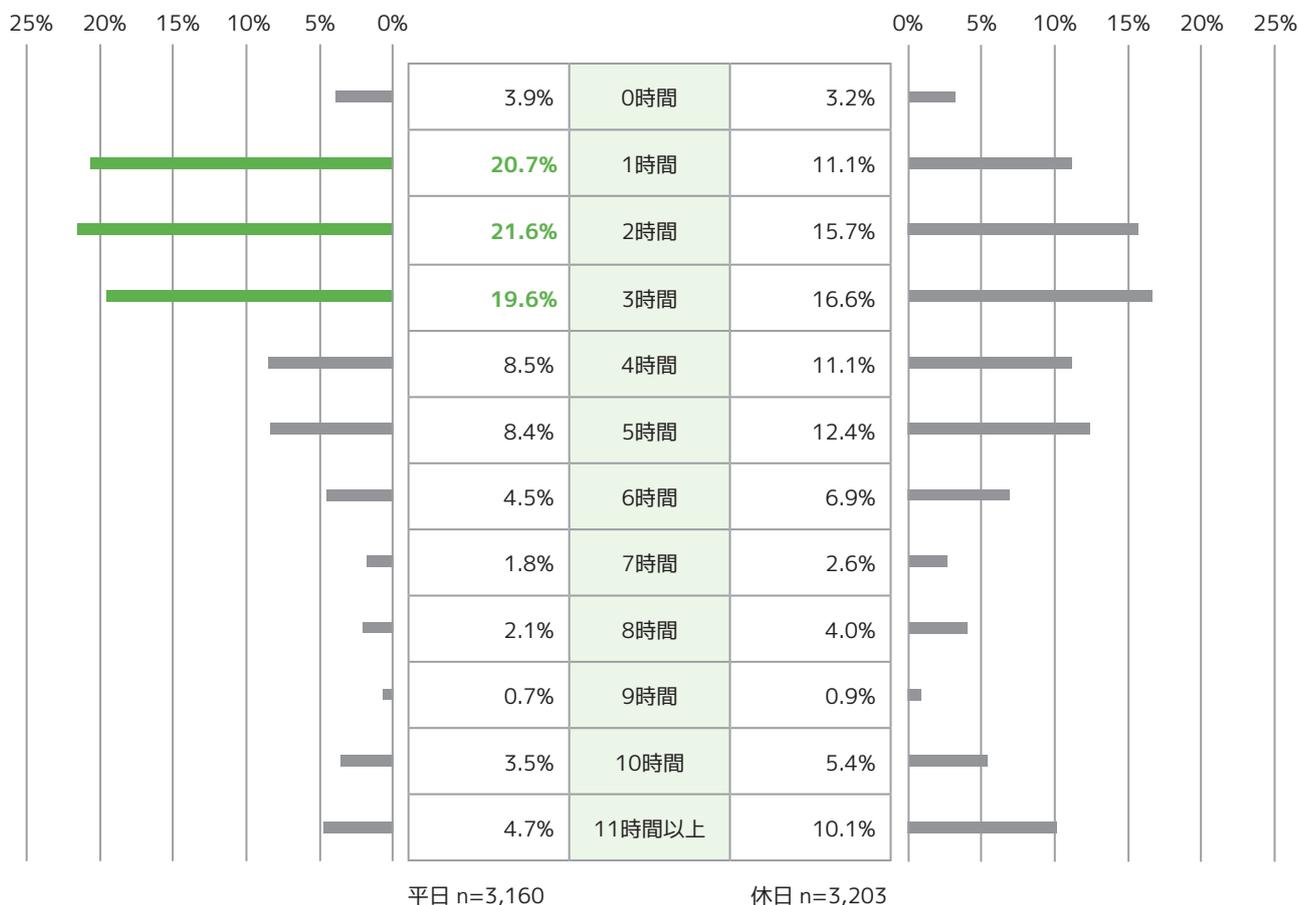
## 情報端末の利用時間

### 1日1～3時間が最も多い

1日あたりのネット利用時間を質問したところ、平日では1～3時間という割合がもっとも多くありました。休日は利用時間が長くなる傾向がありました。

#### 設問

あなたはふだん、スマートフォンや携帯電話、タブレット端末を使って1日にどれくらいネット（インターネット）を利用していますか。あてはまるものをひとつ選んでください。なお、パソコンでの利用は除きます。



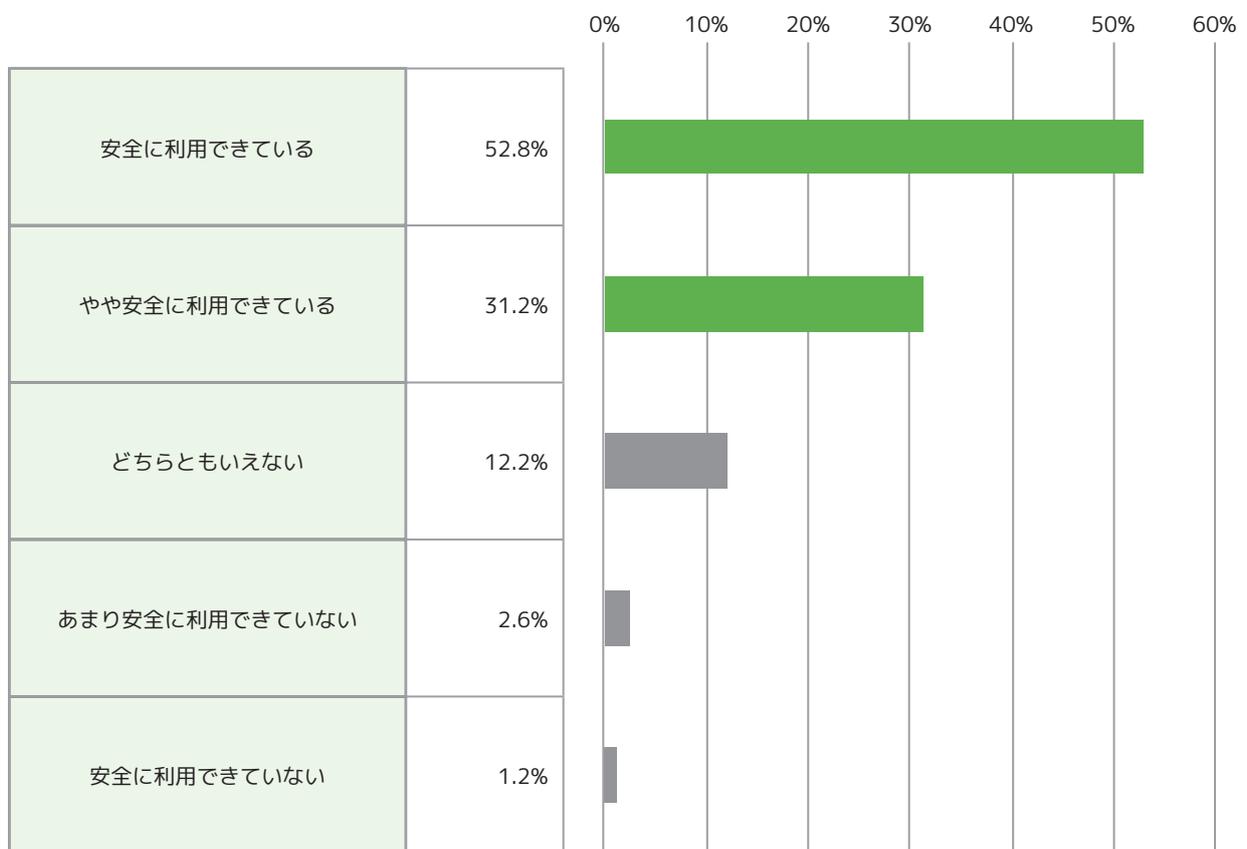
## 生徒の安全意識に関する自覚

### 84%が安全な利用と判断

生徒全体の84.0%がネットを安全に使っていると考えています。

#### 設問

あなたは、ネットを安全に利用できていると思いますか。あてはまるものをひとつ選んでください。



n=3,422

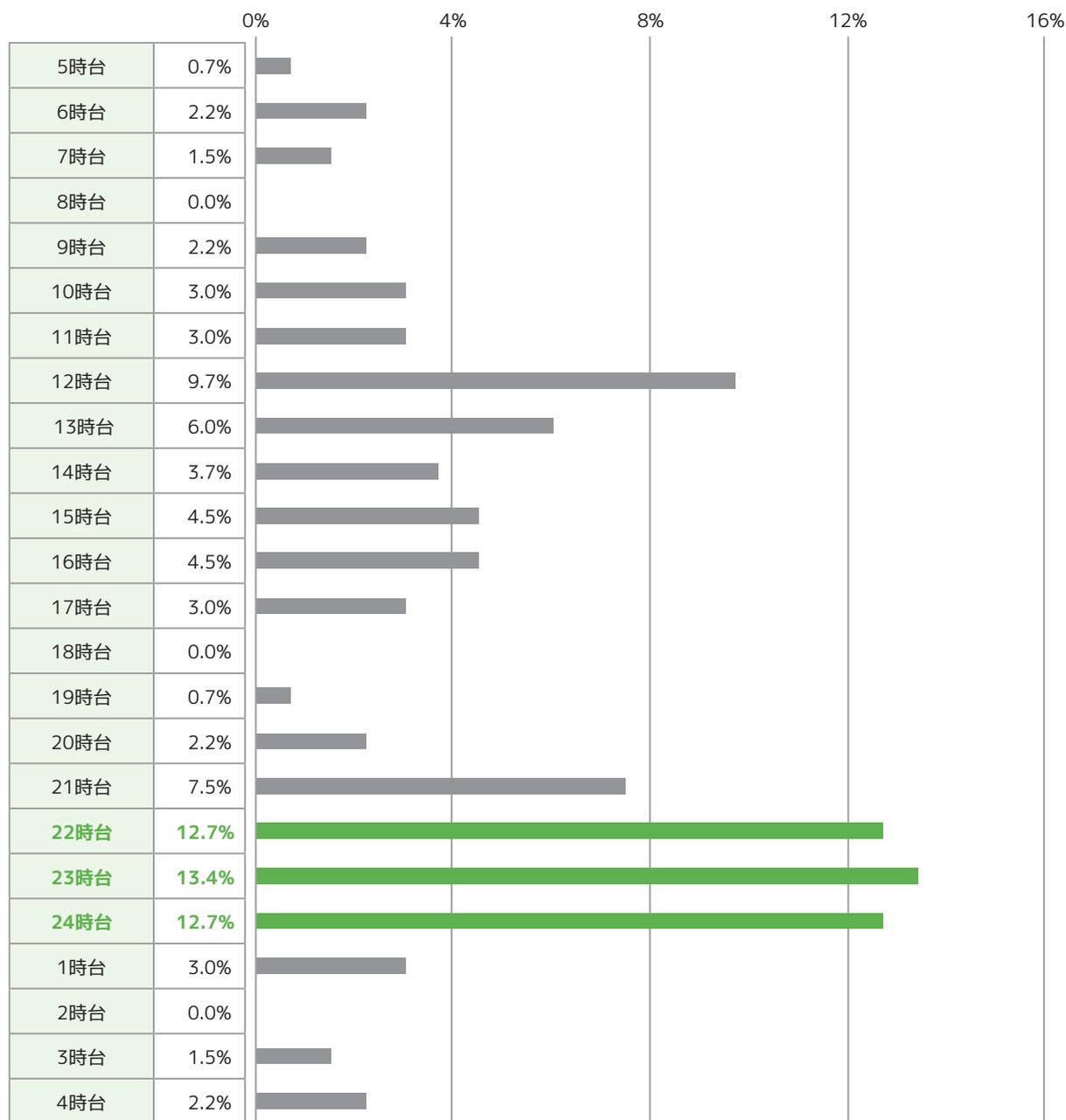
## 情報機器の利用時間帯

### 22時から24時の利用にピーク

生徒のスマホ等の利用時間は、22時から24時という時間帯がもっとも多くなっています。

#### 設問

あなたがふだん、ひんぱんにスマートフォンや携帯電話、タブレット端末を使ってネットを利用している時間帯は何時ごろですか。あてはまるものをひとつ選んでください。なお、パソコンでの利用は除きます。



n= 3,311

## 情報機器を利用する場所

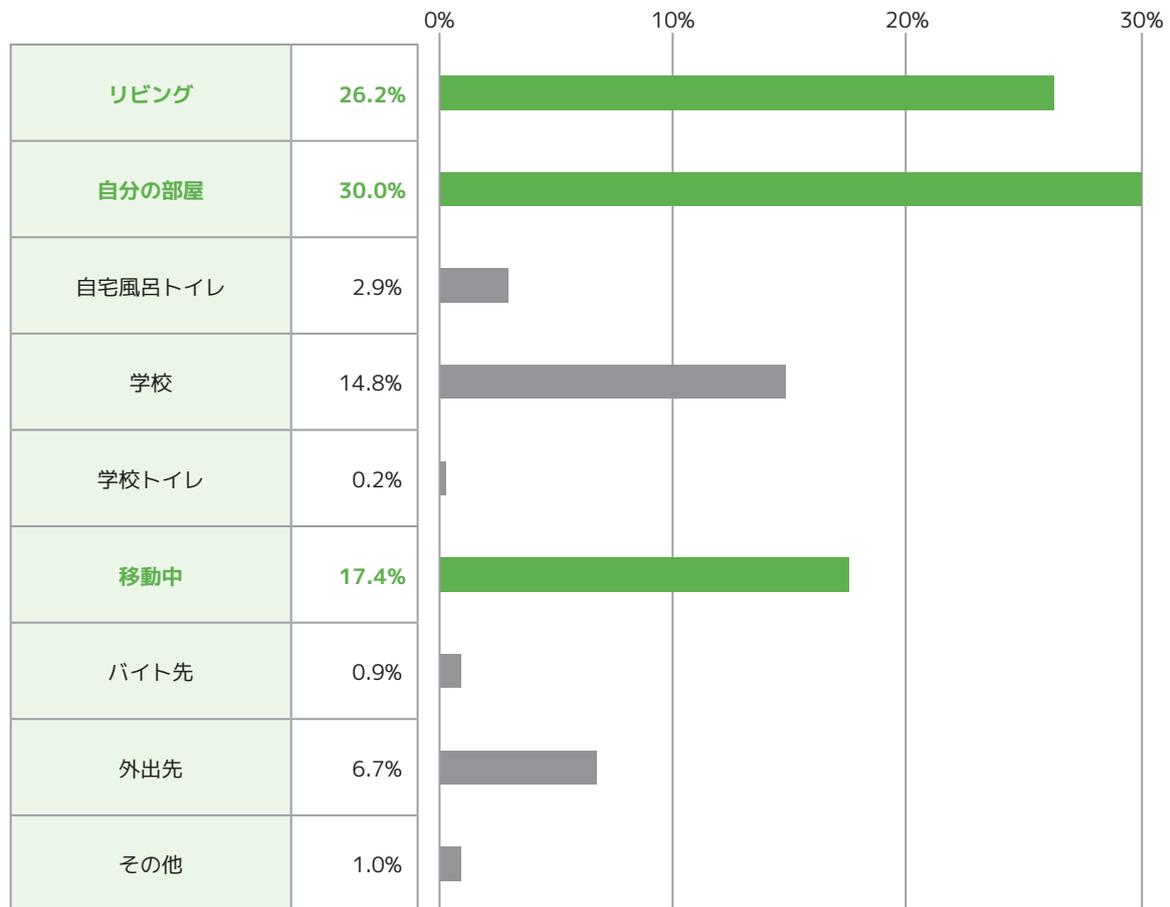
### リビング、自室、移動中

生徒がスマホ等を利用する場所は、自室、リビングで過ごす時間帯、移動中となっています。

#### 設問

あなたがふだん、ひんぱんにスマートフォンや携帯電話、タブレット端末を使ってネットを利用している場所はどこですか。ひんぱんに利用する場所を最大で3つ選んでください。

（パソコンでの利用は除きます。）



n= 8,087

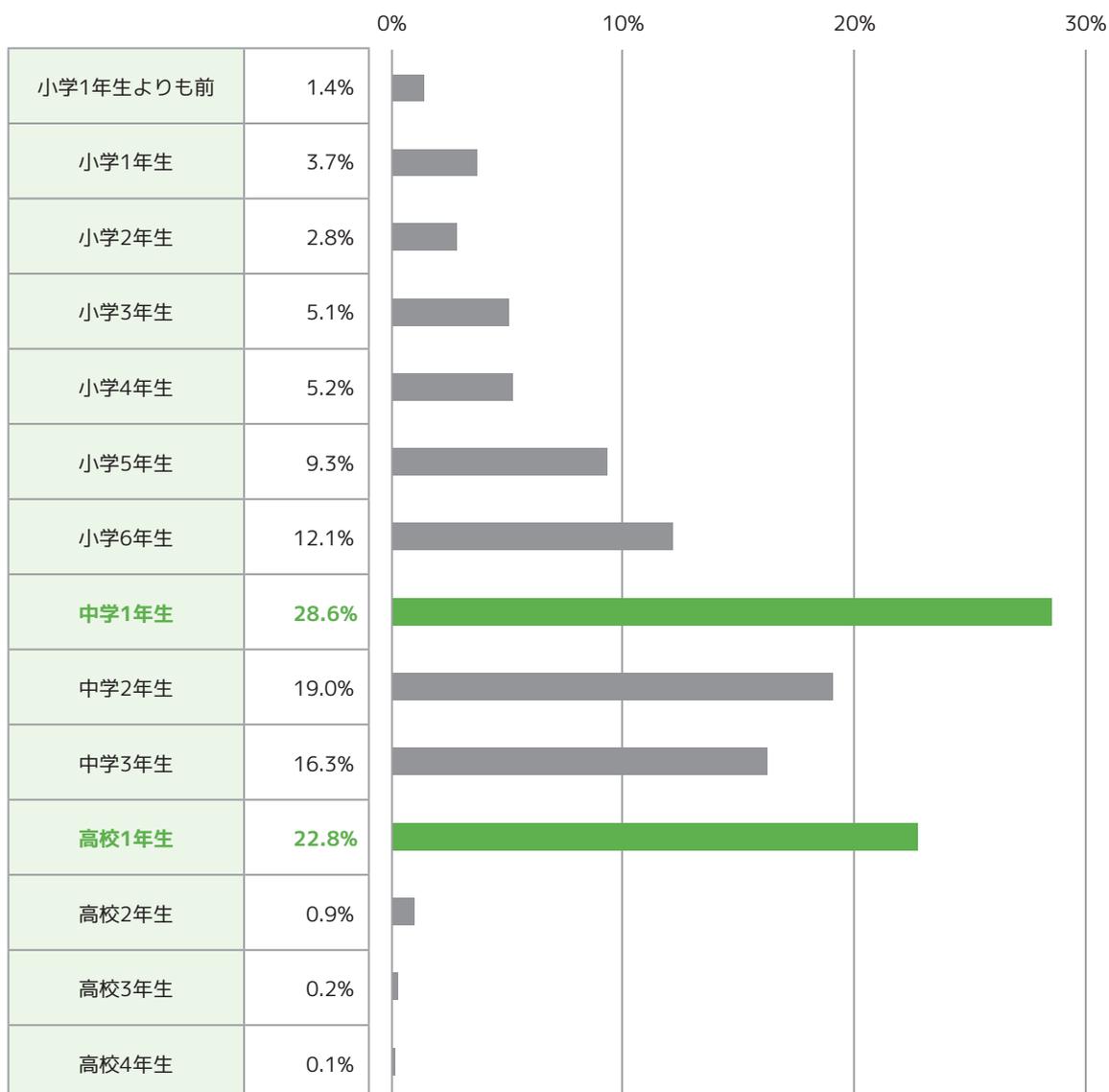
## 情報機器の利用を始めた年齢

### 中学1年と高校1年に集中

生徒がスマホ等の利用を始めた年齢は、中学1年生、高校1年生が多くなっています。これは進学を契機に子供が端末を持つようになるためだと考えられます。

#### 設問

あなたが、スマートフォンや携帯電話、タブレット端末を使って、ネットを利用しはじめたのはいつごろからですか。あてはまるものをひとつ選んでください。なお、パソコンでの利用は除きます。



n=2,673

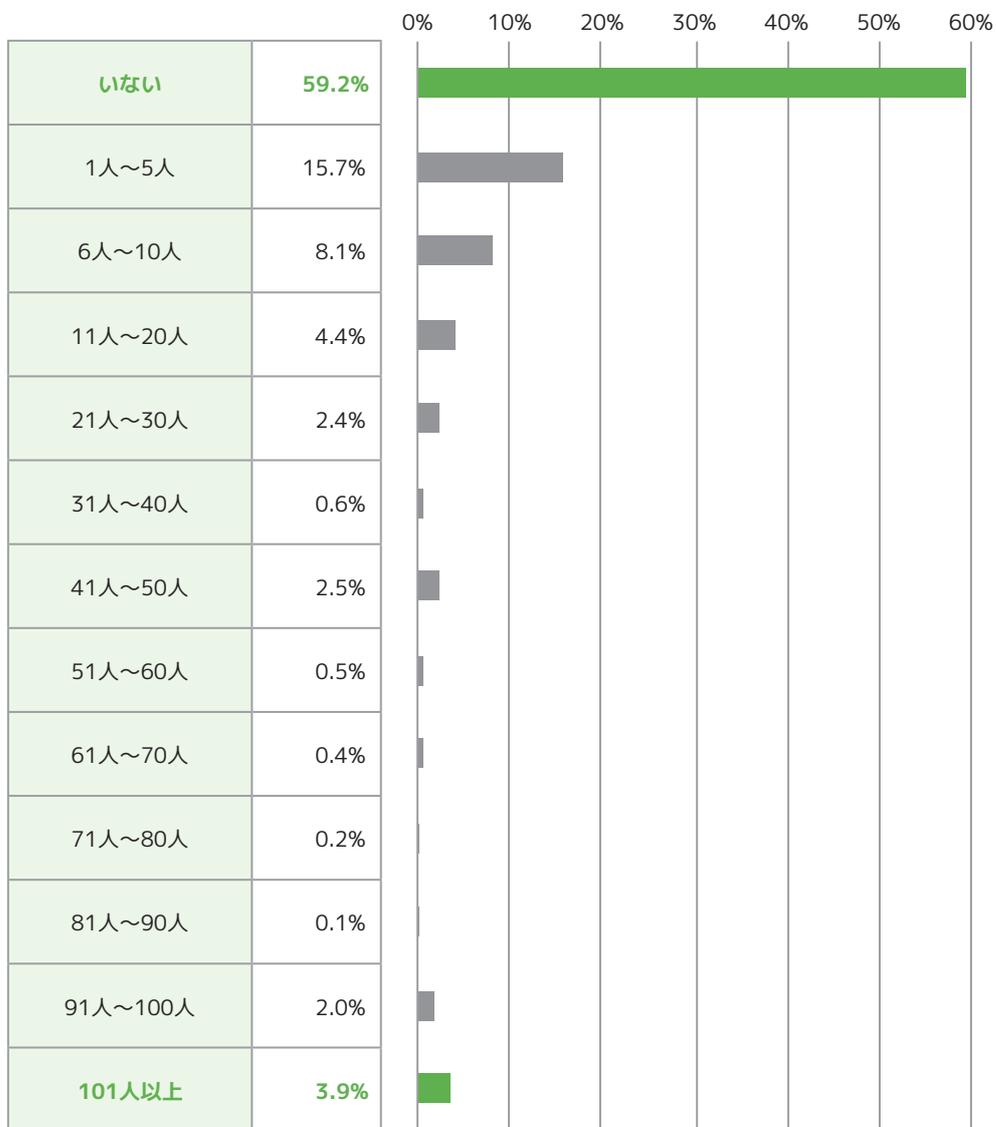
## ネットがきっかけで知り合った友人の数

### 大きな個人差

SNSなどをきっかけとして、ネットで知り合いとなった友人の数は、生徒によって大きな差があります。59.2%の生徒が、ネットで新しい友人関係などは作っていないと回答しています。

#### 設問

あなたには、ネットがきっかけで知り合った友達が何人ぐらいいますか。



n=3,270

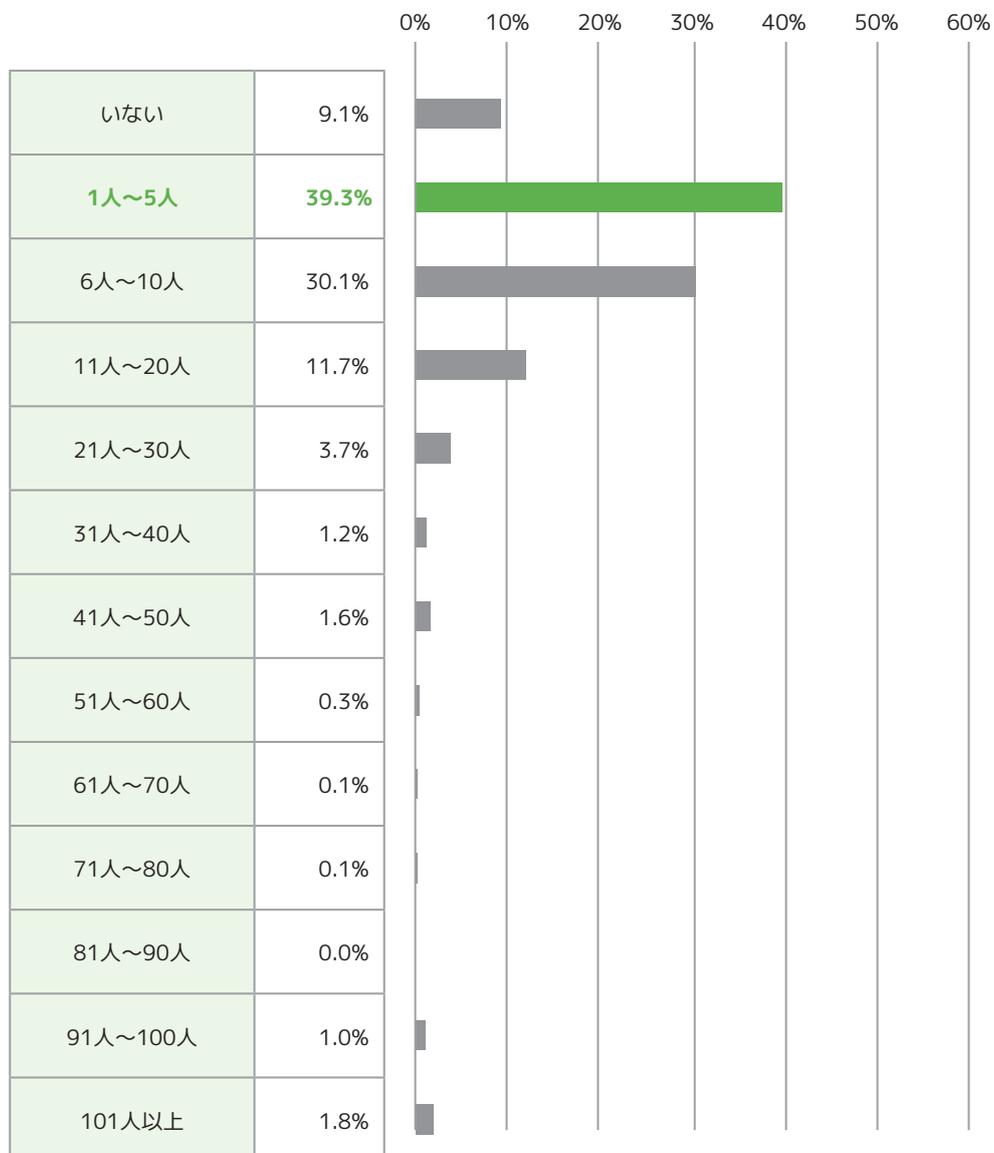
## 卒業後も付き合っていきたい親友数

### 1~5人

卒業後も付き合っていきたい親友の数を質問したところ、1~5人が39.3%、6~10人が30.1%になりました。

#### 設問

あなたには、お互いに卒業後も付き合っていきたいと思っている親友があなたの今の学年に何人いますか。わからないときは、だいたいでもかまいません。あてはまるものをひとつ選んでください。



n=3,260

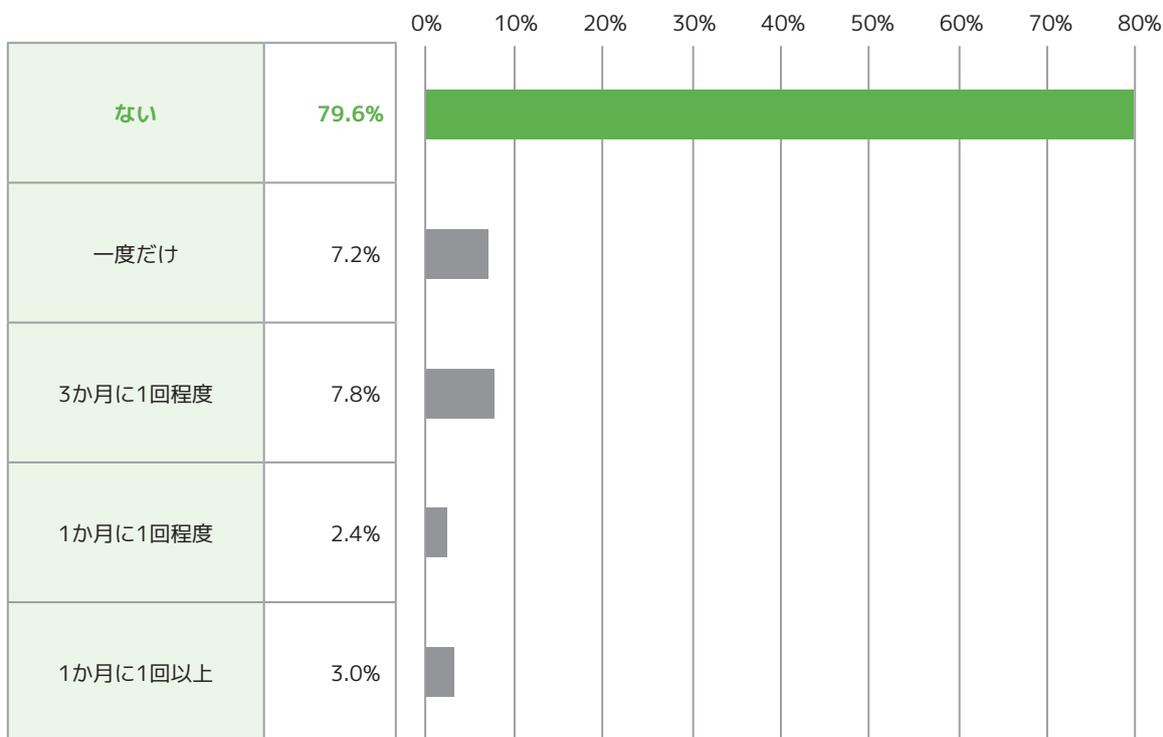
## ネットがきっかけで知り合った友人とのかかわり

### 79.6%は対面で会った経験無し

SNSなどをきっかけとしてネットで知り合いになった人と79.6%の生徒は対面で会うなどの経験はない、と回答しています。

#### 設問

あなたが、ネット（SNSやネットゲーム、掲示板など）がきっかけで知り合った友達の中で一番親しくなった人と、この1年間でどの程度実際に会ったことがありますか。



n=3,075

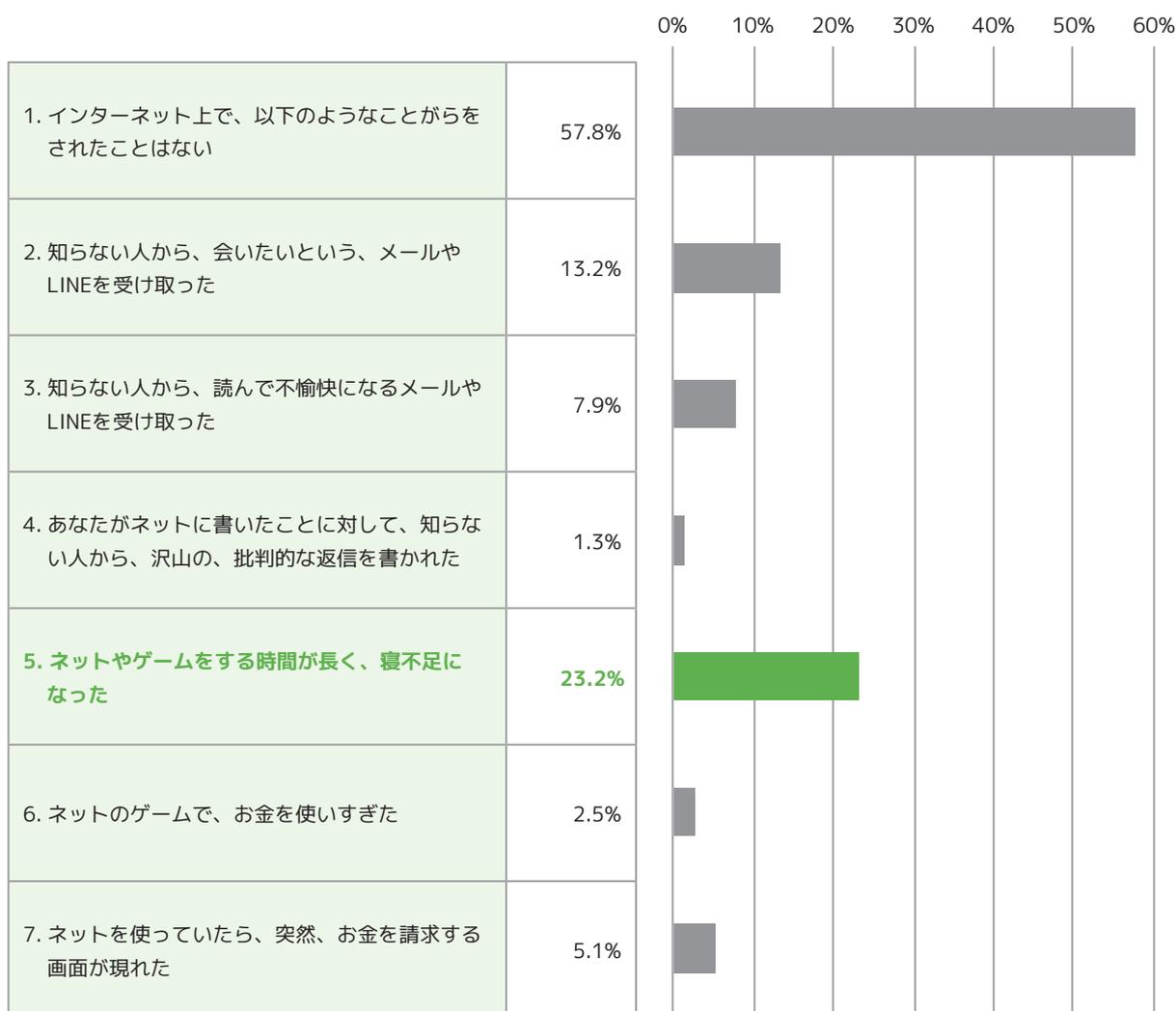
## ネット利用での問題

### 一番多いのはネットやゲームのやり過ぎと寝不足

57.8%の生徒はネットの利用で、下記の2～7の項目のような問題にあったことはない、と回答しています。23.2%が、ネットやゲームをする時間が長く寝不足になることを問題だと感じています。

#### 設問

あなたは、今年の4月から今日までに、以下にあてはまることがらをされたことがありましたか。あてはまるものを選んでください。



n = 3,451（2～7は複数選択）

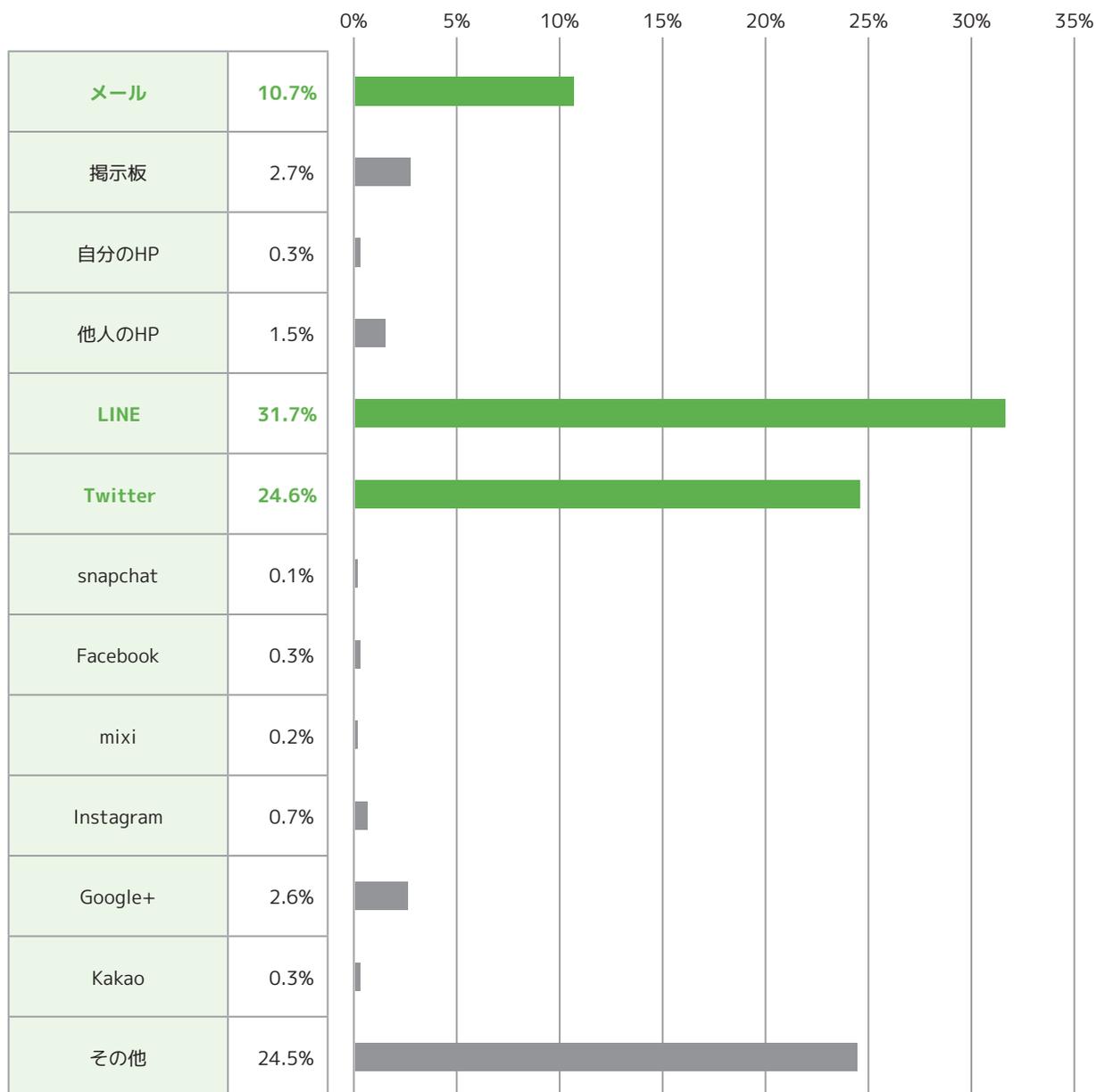
## ネット利用での問題を経験したサービス

### LINE、Twitter、メール

前問で2～7を選択した生徒に質問したところ、使用したサービスは、LINE、Twitter、メールの順番でした。

#### 設問

前問で、1以外の番号を記入した方にお尋ねします。その時におもに利用していたネットサービスはどのようなものでしたか。あてはまるものをひとつ選んでください。



n=1,167

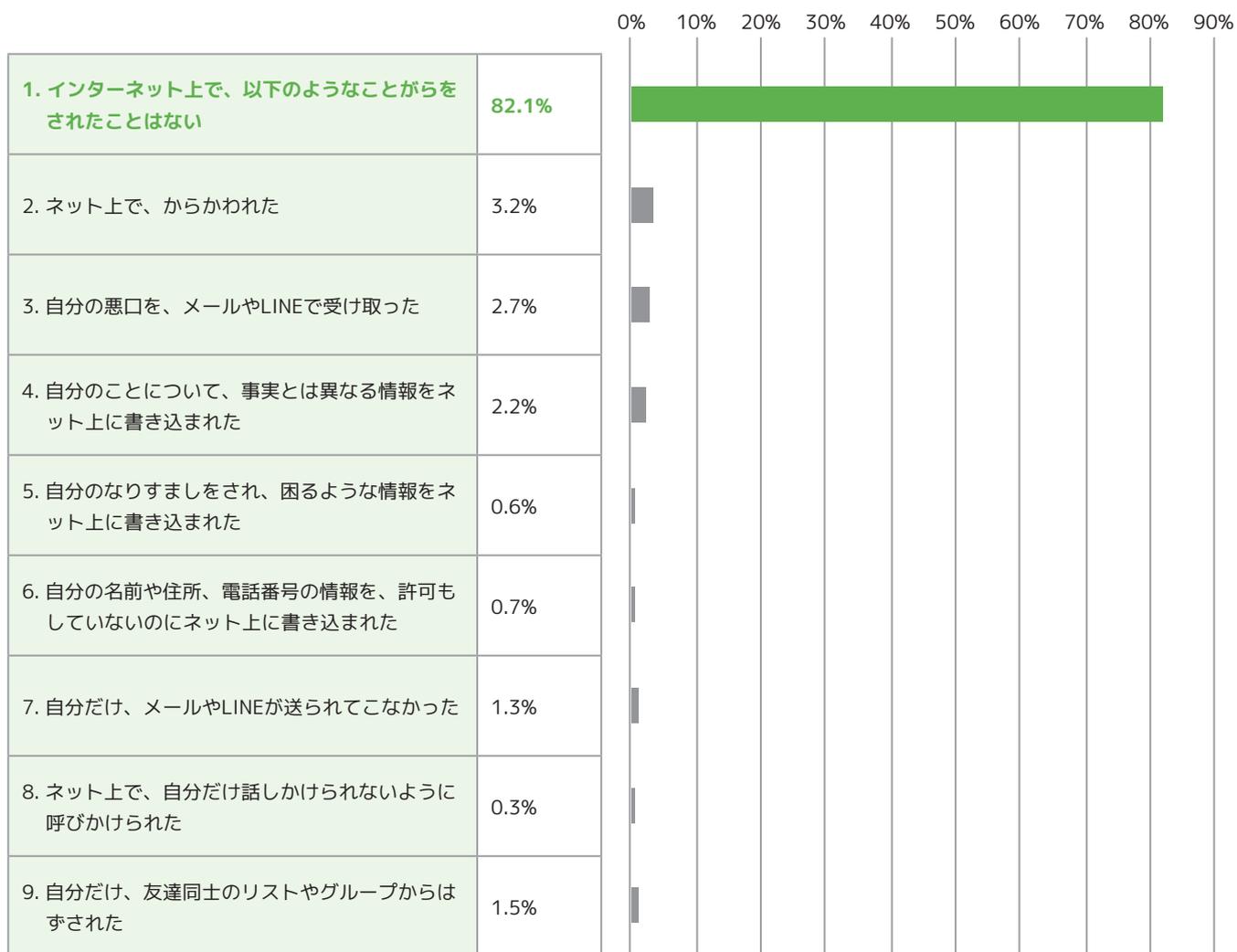
## 生徒が知り合いと経験したネット利用上の問題

### 82.1%の生徒がないと回答

生徒が知り合いと経験したネット利用上の問題について質問しました。その結果、82.1%の生徒がネット利用上の問題を経験したことはないと回答しました。

#### 設問

あなたは、今年の4月から今日までに、日頃顔を合わせている知り合いから、インターネット上で、以下にあてはまることがらをされたことがありましたか。（ない場合には1を、ある場合には、あてはまるものすべての選んでください。）



n = 3,451（2～9は複数回答）

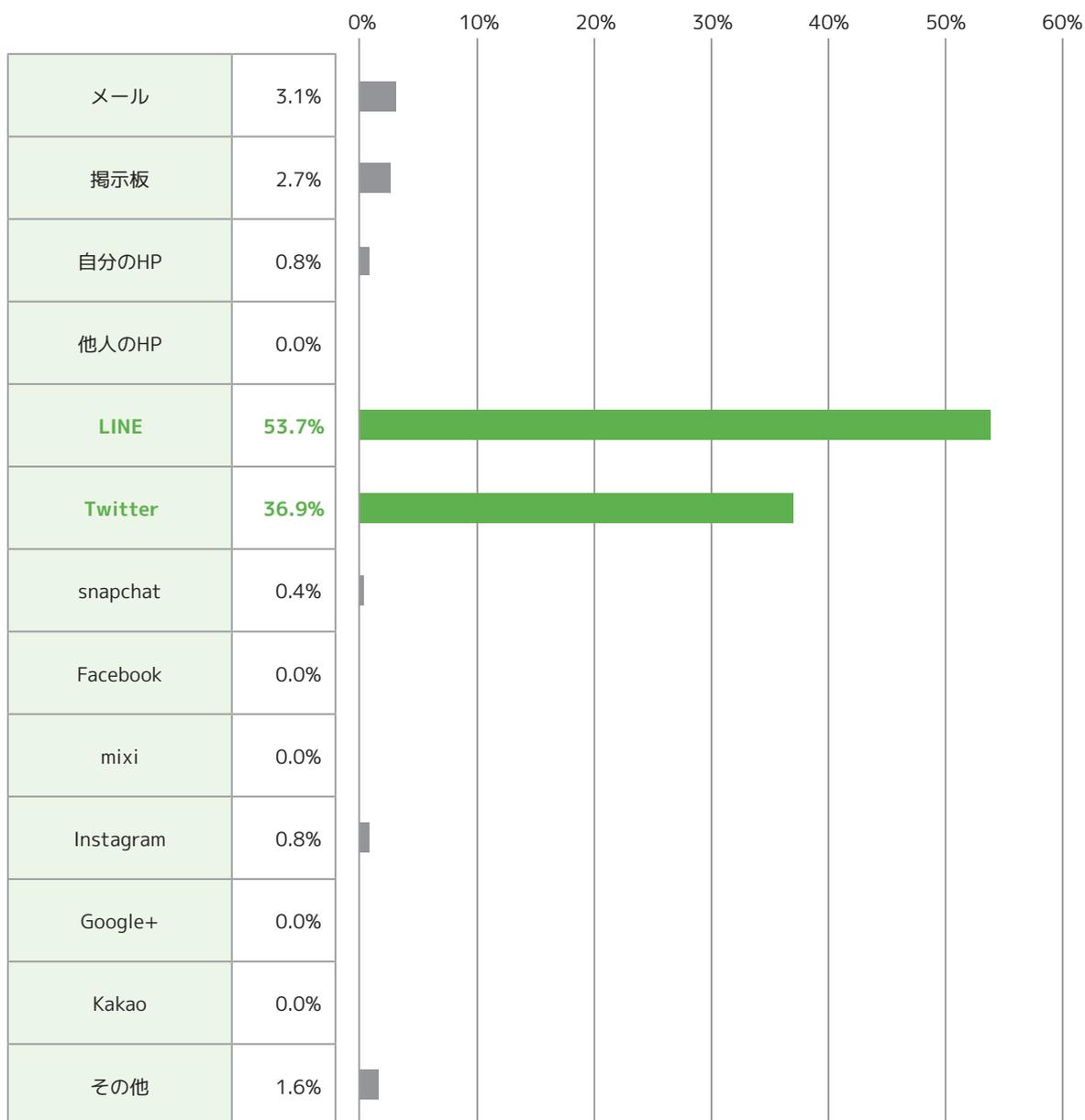
## 知り合いとのネット利用上の問題を経験したサービス

### Twitter、LINE

前問で2～9を選択した生徒に、どのネットのサービスでそのような経験をしたのかを質問したところ、LINEとTwitterとの回答が多くありました。

#### 設問

前頁の質問で、1以外の番号を記入した方にお尋ねします。その時におもに利用していたネットサービスはどのようなものでしたか。



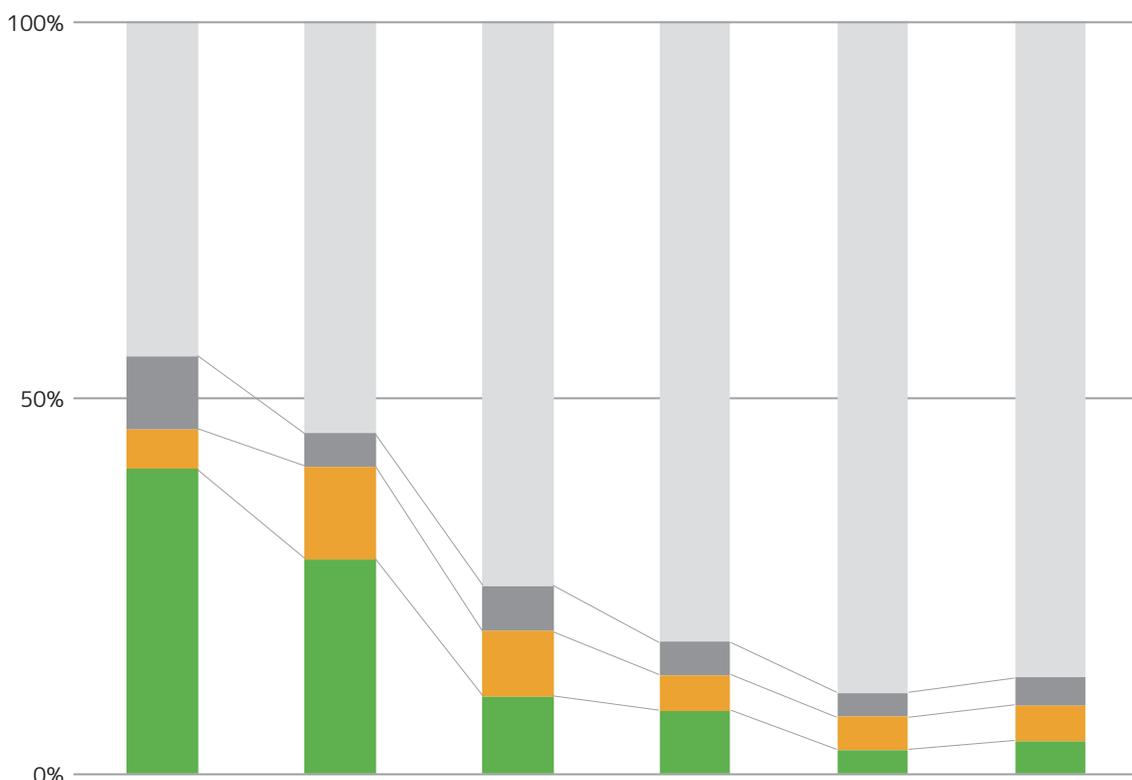
n = 225

## 知り合いとネット利用時の問題が生じた時の生徒の対応 誰にも相談しないか、友達に相談する

ネット利用時の問題で、前々頁の2～9を選択した生徒に、そのことを誰かに相談したかどうか質問したところ、相談しない（40.5%）、友達に相談（28.6%）、親に相談（10.3%）、先生に相談（8.4%）の順になりました。

### 設問

前頁の質問で、1以外の番号を記入した方にお尋ねします。これらのことがらをされたあとに、あなたは誰かに相談しましたか。



	相談しない	友達に相談	親に相談	先生に相談	カウンセラー	ネット相談
■ 当てはまらない	44.4%	54.8%	75.0%	82.4%	89.2%	87.3%
■ あまり当てはまらない	9.7%	4.4%	6.0%	4.4%	3.2%	3.6%
■ やや当てはまる	5.4%	12.3%	8.7%	4.8%	4.4%	4.8%
■ 当てはまる	40.5%	28.6%	10.3%	8.4%	3.2%	4.4%

n= 259

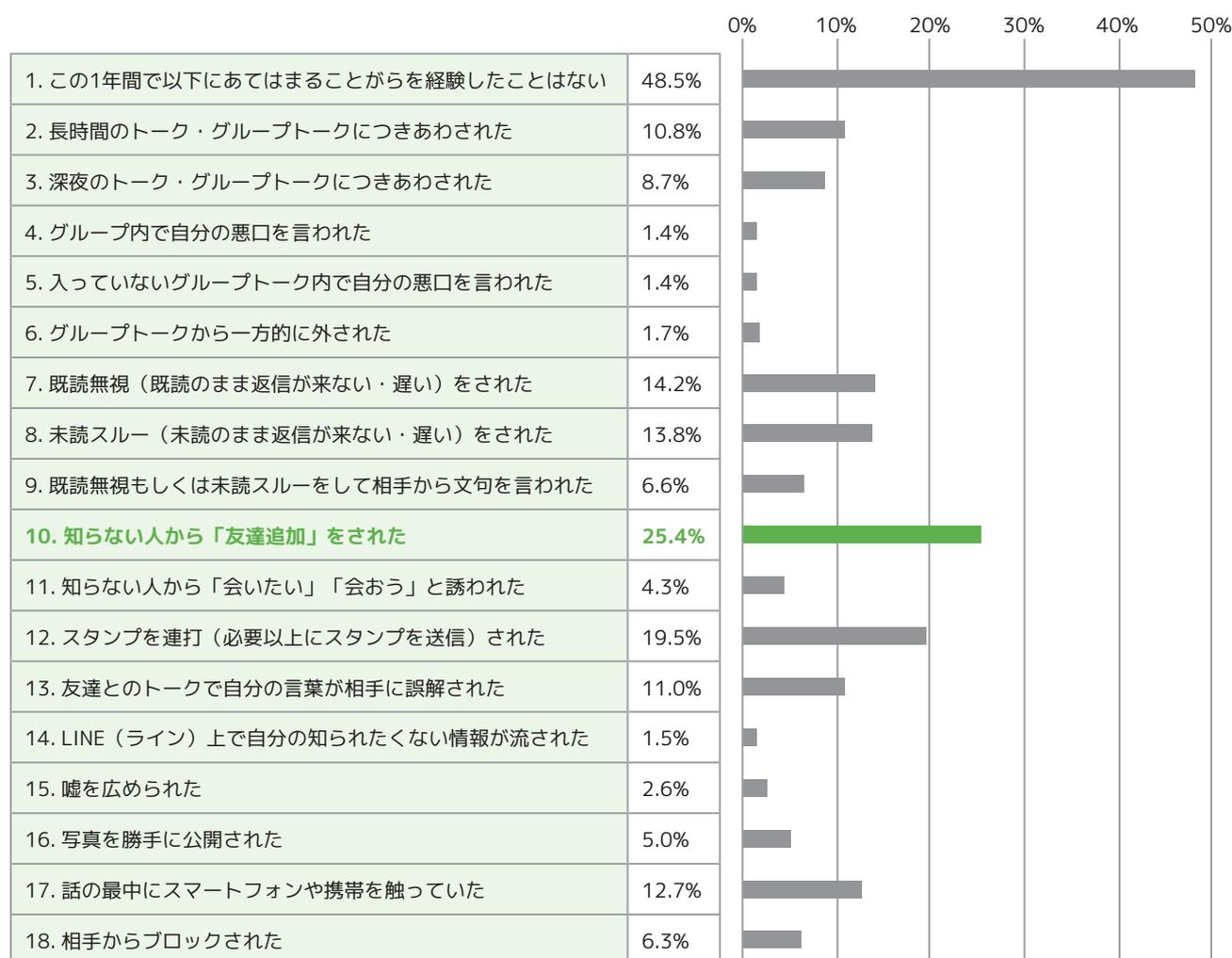
## LINEで経験したネット利用時の問題

### 知らない人から「友達追加」など

この1年間で、生徒がLINEを利用するさいに経験したネット利用時の問題について質問したところ、2～18のような問題はないと回答した生徒は48.5%でした。また、「知らない人から友達追加をされた」（25.4%）「必要以上にスタンプを送信された」（19.5%）「既読無視（既読のまま返信が来ない・遅い）をされた」（14.2%）「未読スルー（未読のまま返信が来ない・遅い）をされた」（13.8%）などLINEの利用に直接関係する問題のほか、「話の最中にスマートフォンや携帯を触っていた」（12.7%）、「長時間のトーク・グループトークにつきあわされた」（10.8%）、「深夜のトーク・グループトークにつきあわされた」（8.7%）といった生活上のマナーに関わる問題がありました。

#### 設問

この1年間でLINE（ライン）を利用しているときに、以下にあてはまることがらをされたことがありますか。



n = 3,451（2～18は複数回答）

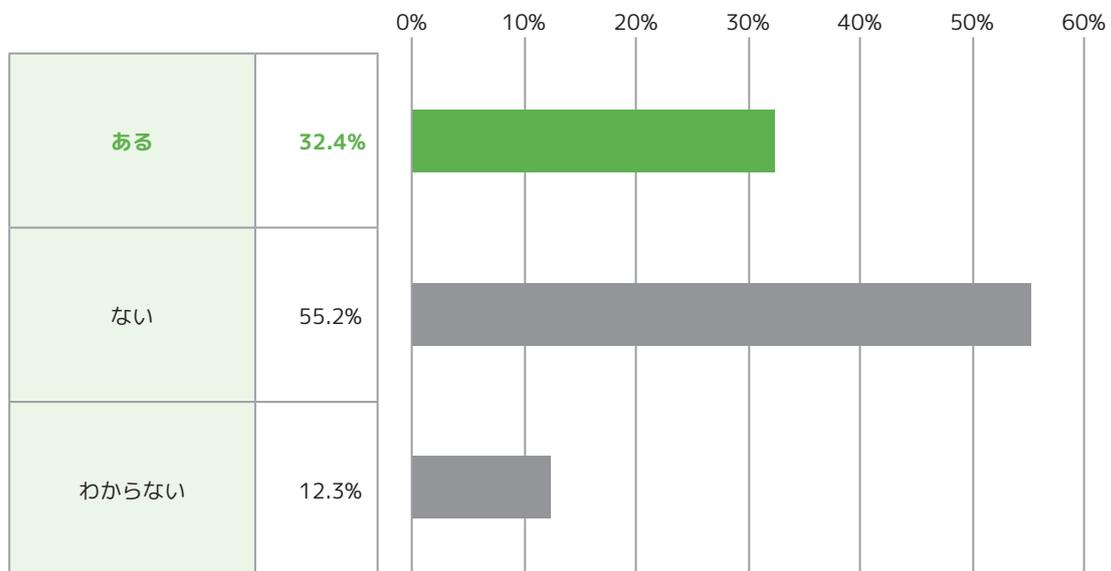
## スマホ利用ルールの有無

### 32.4%がルールあり

家庭でネットやスマホの利用についてルールを決めているかどうか質問したところ、ルールがある、と回答した生徒は32.4%でした。

#### 設問

あなたは、家庭で、ネットやスマホの利用について、ルールを決めていますか。



n= 3,451

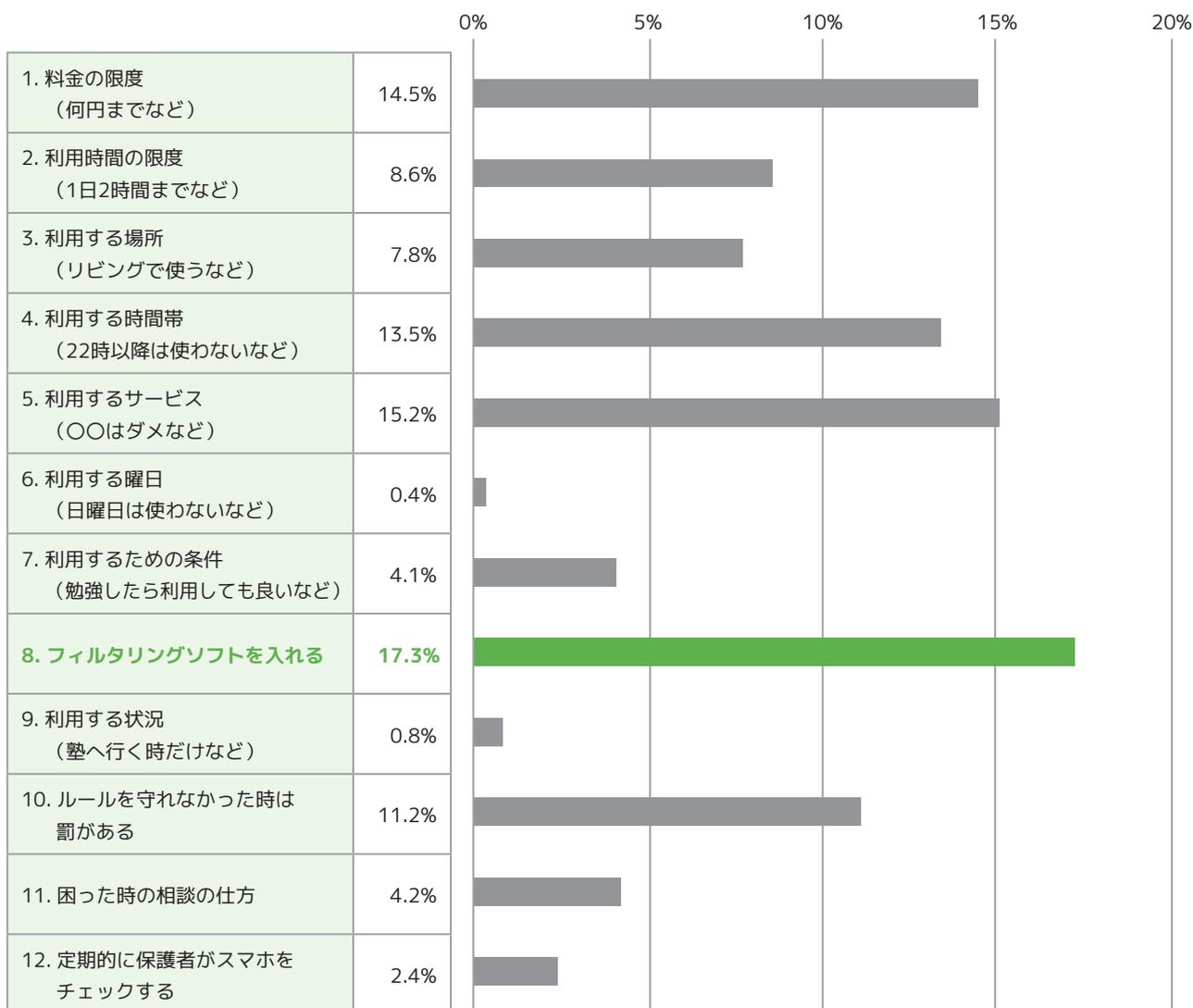
## スマホ利用のルール

### フィルタリングソフトが最多

家庭でネットやスマホの利用についてルールを決めていると回答した生徒について、そのルールがどのようなものかを質問したところ、「フィルタリングソフトを入れる」（17.3%）「利用するサービス（〇〇はダメなど）」（15.2%）「料金の限度（何円までなど）」（14.5%）「利用する時間帯（22時以降は使わないなど）」（13.5%）などとなりました。

#### 設問

そのルールはどのようなルールですか？（複数回答）



n= 2,779

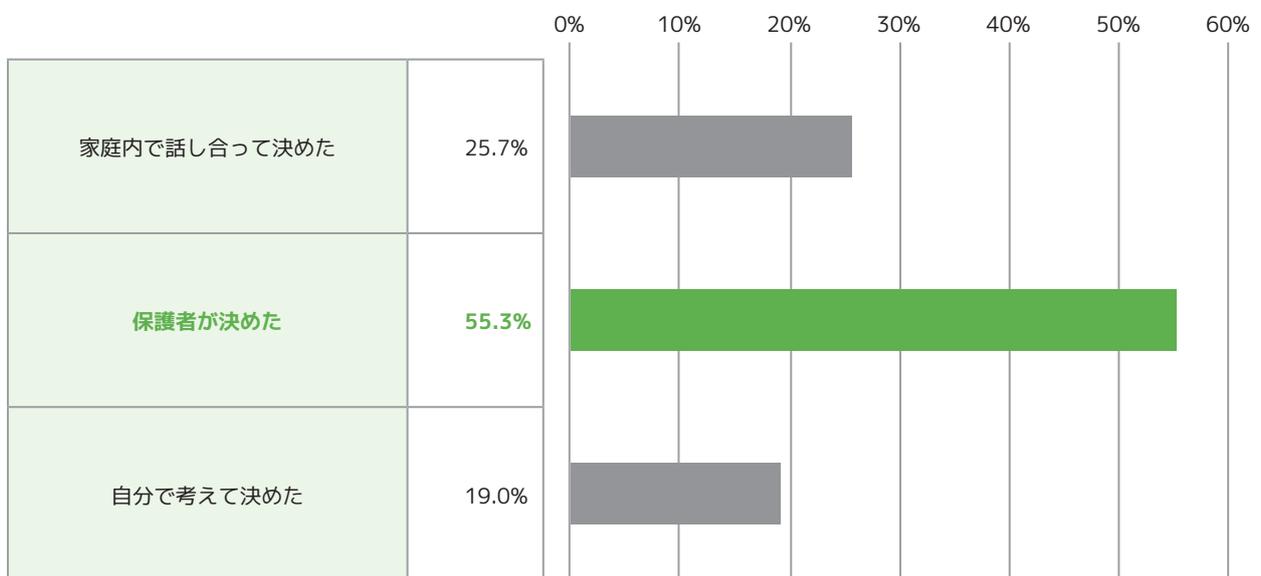
## スマホ利用のルールの決め方

### 保護者が決める、が最多

家庭でネットやスマホの利用についてルールを決めていると回答した生徒に対して、そのルールをどのようにして決めたのかを質問したところ、「保護者が決めた」が55.3%で最も多くありました。

#### 設問

あなたは、家庭でのルールを、どう決めましたか？



n = 1,778

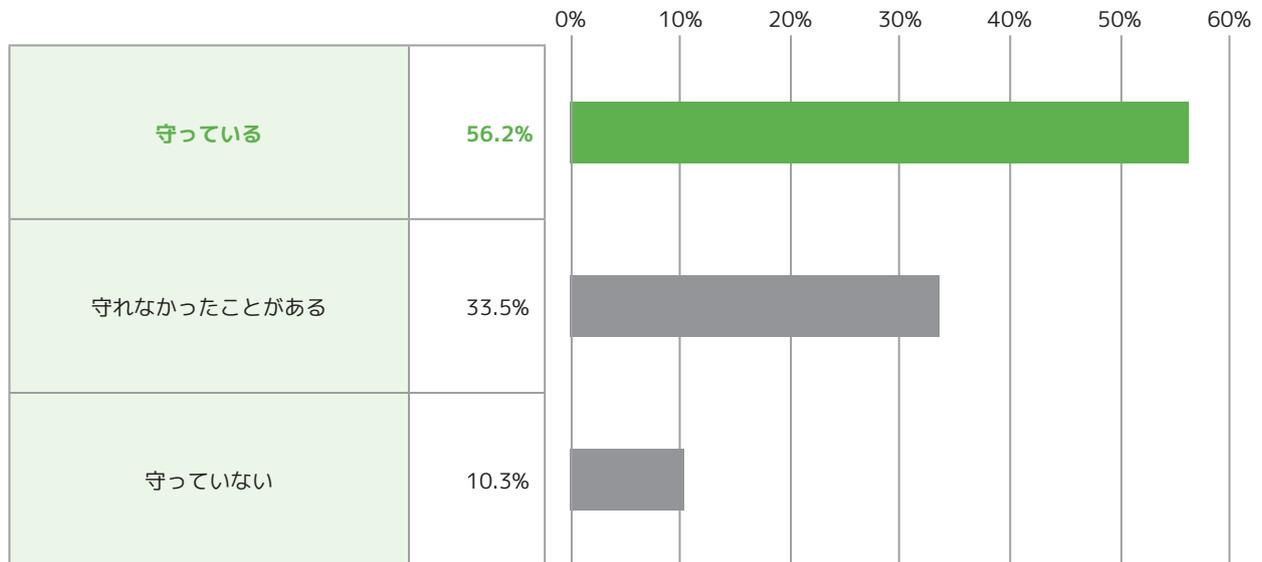
## スマホ利用ルールの遵守

### 56.2%が守っている

家庭でネットやスマホの利用についてルールを決めていると回答した生徒について、そのルールを守っているかどうかを質問したところ、56.2%が「守っている」と回答しました。

#### 設問

あなたは、家庭でのルールを守っていますか？



n= 1,973

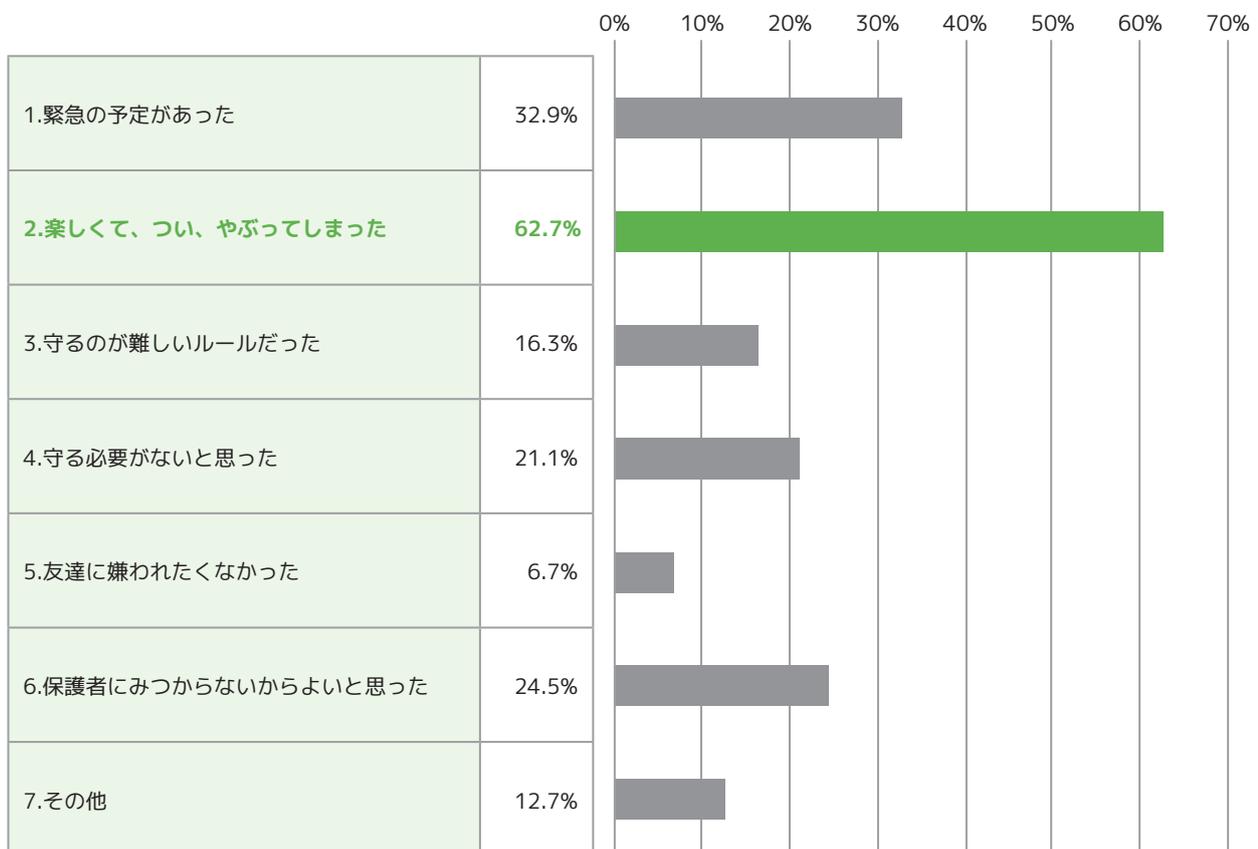
## スマホ利用のルールを守れなかった理由

### 一番多いのは「楽しくて、つい、やぶってしまった」

家庭でネットやスマホの利用についてルールを決めていると回答した生徒のうち、ルールを守れなかった生徒について、その理由を質問したところ、「楽しくて、つい、やぶってしまった」が62.7%で最多となりました。「緊急の予定があった」（32.9%）、「保護者にみつからないからよいと思った」（24.5%）がそれに続きました。

#### 設問

家庭内のルールを守れなかった理由を教えてください。（複数選択）



n= 864

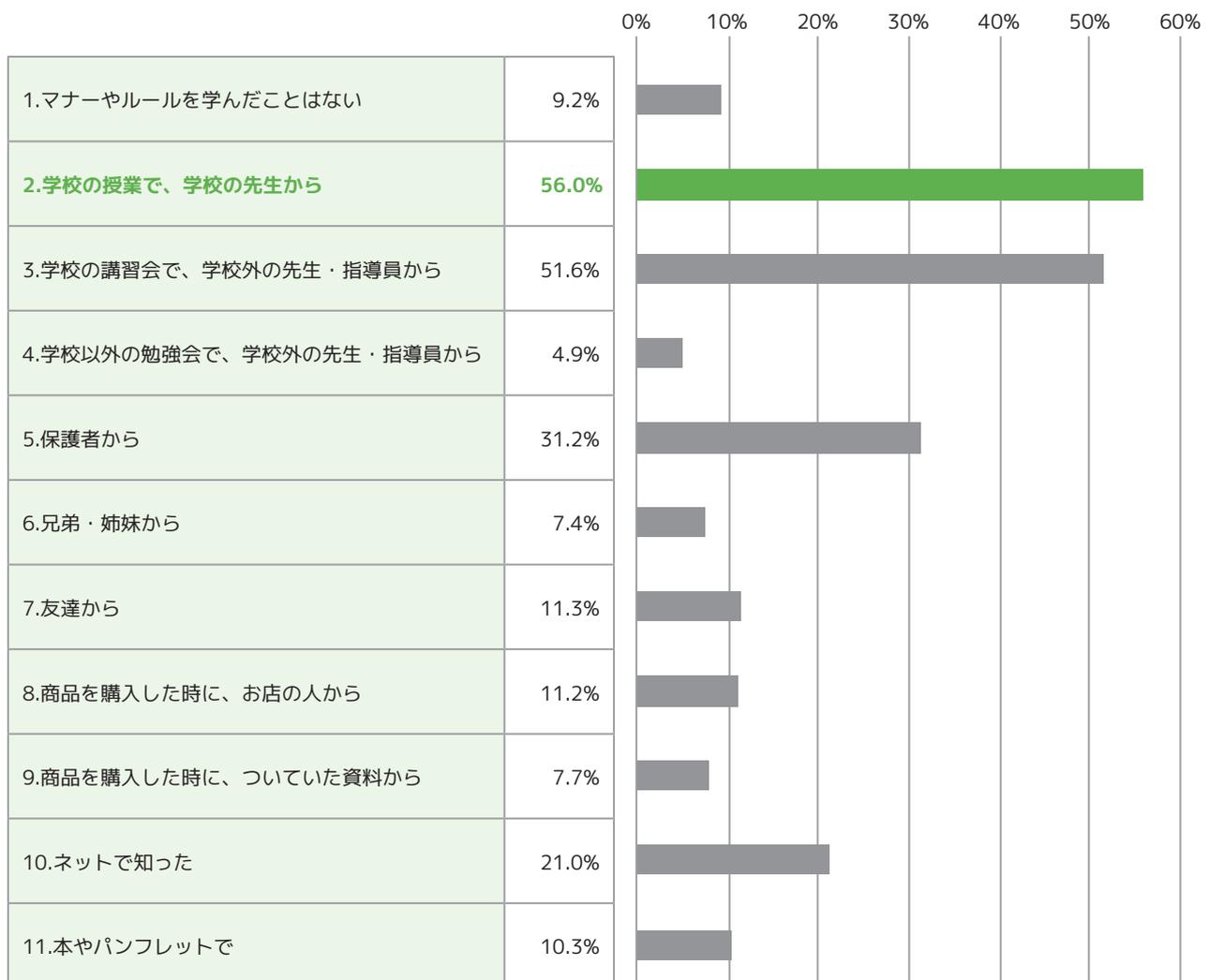
## スマホ利用のルールを学ぶ機会

### 一番多いのは「学校の授業で、学校の先生から」

ネットやスマホの利用について学ぶ機会があるかどうか質問したところ、「学校の授業で、学校の先生から」学んだと回答した生徒が56.0%で最多となりました。「学校の講習会で学校外の先生・指導員から」（51.6%）「保護者から」（31.2%）がそれに続きました。

#### 設問

ネットを使う上で、必要なルールやマナー、注意することなどを、学んだことはありますか？ ある場合はどこで学んだか教えてください。



n = 3,451 （複数回答）

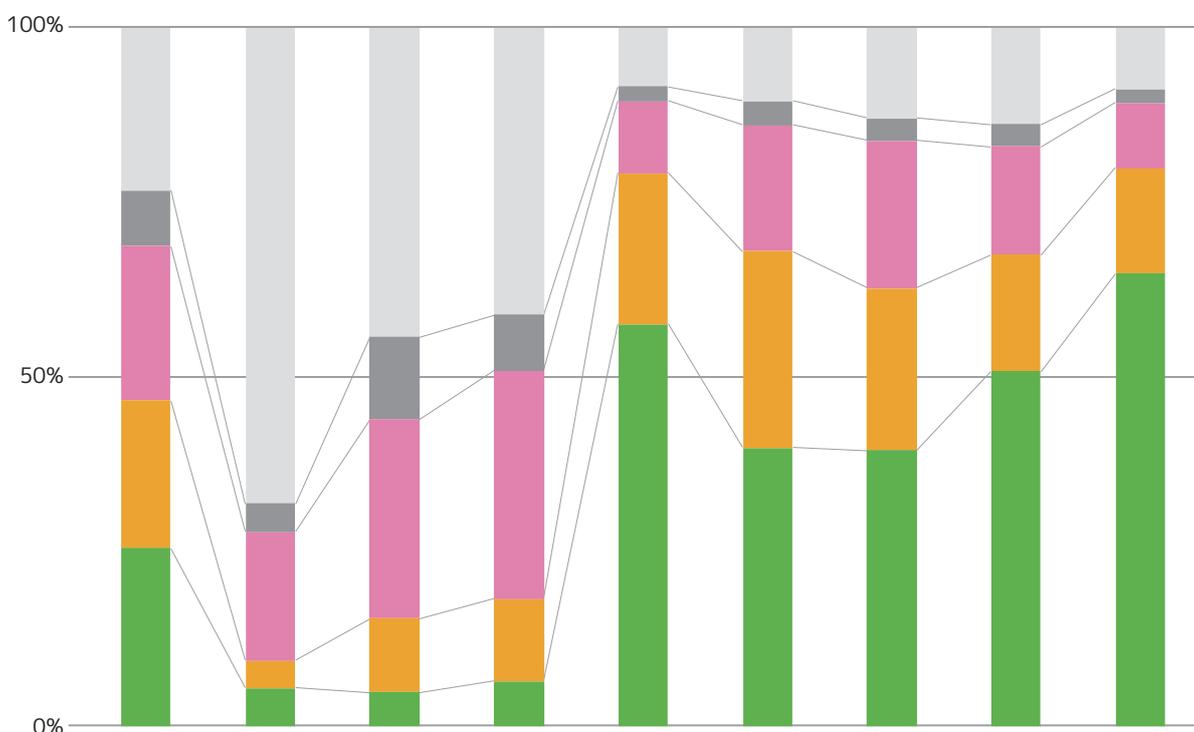
## ネットを利用するメリット

### 動画・音楽、調べもの、交通案内

ネットを利用するメリットについて質問したところ、動画・音楽、調べもの、交通案内などのほかに、友達が増えた、部活が捗った、恋人ができた、などの回答がありました。

#### 設問

あなたは、ソーシャル・ネットワーク・サービスを利用したことによって、どのようなことがらに利点を感じましたか。

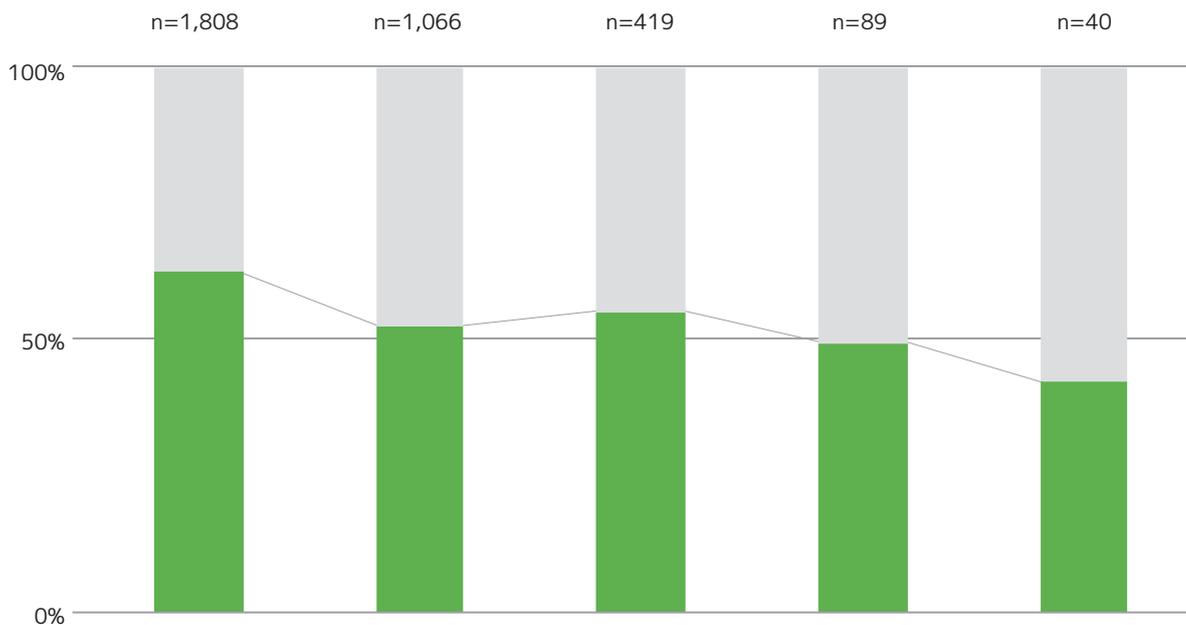


	友達が増えた	恋人ができた	勉強ができた	部活が捗る	調べもの	話題	緊急時	道・乗換	動画・音楽
■ あてはまらない	23.4%	68.1%	44.4%	41.2%	8.6%	10.7%	13.1%	14.0%	8.9%
■ ややあてはまらない	7.9%	4.0%	11.7%	8.0%	2.1%	3.4%	3.2%	3.2%	2.0%
■ どちらでもない	22.1%	18.4%	28.4%	32.6%	10.2%	18.1%	21.0%	15.4%	9.3%
■ ややあてはまる	21.1%	3.9%	10.6%	11.8%	21.6%	28.1%	23.2%	16.7%	15.1%
■ あてはまる	25.4%	5.5%	4.8%	6.4%	57.4%	39.8%	39.4%	50.8%	64.7%

n= 3,335

## 安全意識の高い生徒は実際にネット利用上の問題を経験していない

安全意識とネット利用上の問題の経験の関係をみると、安全意識の高い回答者は、実際にネット利用上で問題を経験していません。

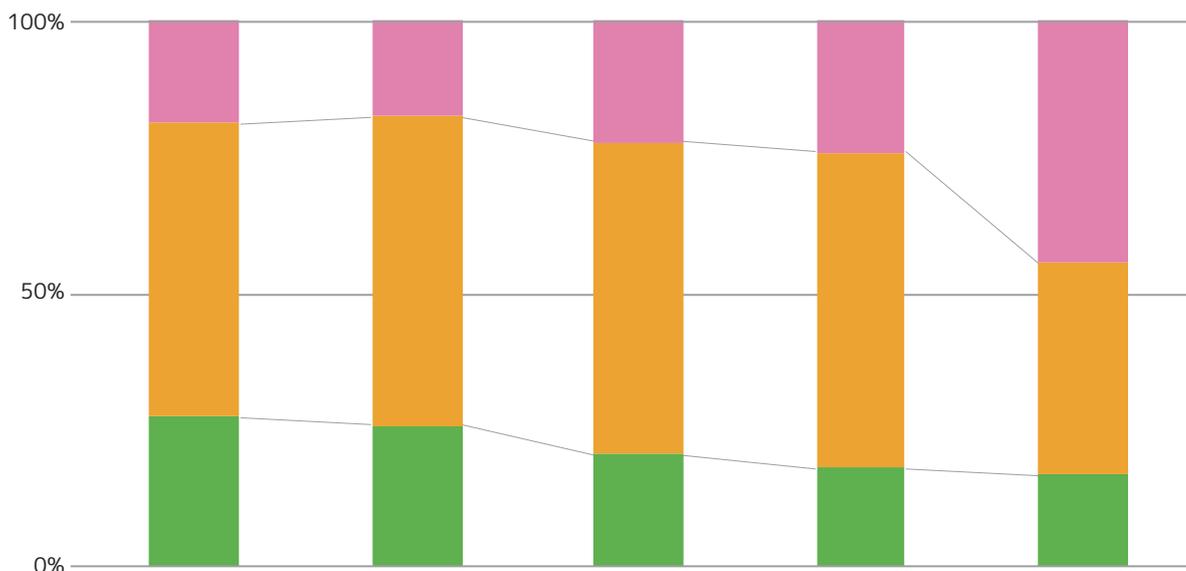


	安全に 利用できている	やや安全に 利用できている	どちらとも いえない	あまり安全に 利用できていない	安全に 利用できていない
■ 問題の経験あり	37.6%	47.4%	44.9%	50.6%	57.5%
■ 問題の経験無し	62.4%	52.6%	55.1%	49.4%	42.5%

## 生徒の安全意識はスマホ使用ルールの決め方と関係

安全意識とスマホの使用ルールの決め方の関係をみると、「安全に利用できている」では「家庭内で話し合っ

た」の割合が高く、「安全に利用できていない」では「自分で考えて決めた」の割合が高くなっています。



	安全に 利用できている	やや安全に 利用できている	どちらとも いえない	あまり安全に 利用できていない	安全に 利用できていない
自分で考えて決めた	18.6%	17.6%	22.3%	24.0%	44.4%
保護者が決めた	54.0%	56.5%	57.3%	58.0%	38.9%
家庭内で 話し合っ	27.4%	25.9%	20.4%	18.0%	16.7%

## ネットで実際に体験した嫌なことと、ネットで嫌だと感じるであろうことの違い

LINEを例にとって、ネットで実際に体験した嫌なことと、もしされたら嫌だと感じることの差を比較するために、次の二つの質問をしました。この二つの質問を比較したところ、実際に体験したことのある嫌なことの順位では、「知らない人から「友達追加」をされた」「既読無視（既読のまま返信が来ない・遅い）をされた」「話の最中にスマートフォンや携帯を触っていた」「未読スルー（未読のまま返信が来ない・遅い）をされた」の順位が高く、もし、されたとしたらいやだと感じることの順位では、「嘘を広められた」「LINE上で自分の知られたくない情報が流された」「入っていないグループトーク内で自分の悪口を言われた」「写真を勝手に公開された」の順位が高くなりました。ネットの利用上の問題については、実際に体験していることと、体験したことはないが嫌だと感じることを区別する必要があると考えられます。

### 設問

経験したことがらのうち、いやだと感じたことがらは何でしょうか。いやだと感じたことがらの順に、3つまで（ ）内に、回答してください。

もし、されたとしたらいやだと感じると思うことがらは何でしょうか。いやだと思ふことがらの順に、3つまで（ ）内に、回答してください。



(数値は1位を3、2位を2、3位を1として重みづけしたもの)

## 東京都の中学校、小学校の調査について

---

今回のアンケート調査の対象となった東京都の中学校、小学校は次の通りです。

**中学校 1,650人**

**小学校 807人**

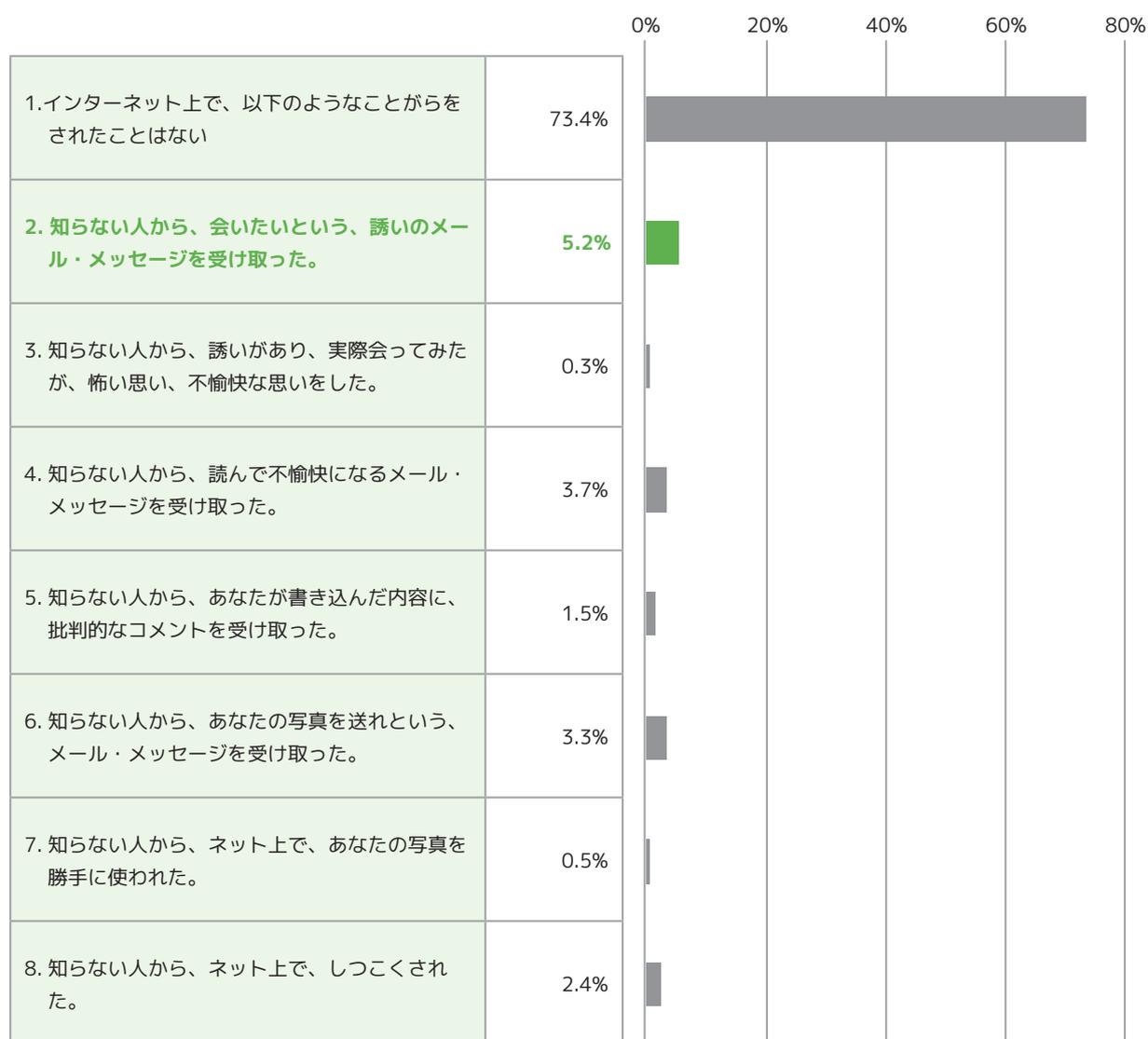
## 中学校の生徒が経験したネット利用上の問題

### 一番多いのは誘いのメールやメッセージ

73.4%の中学校の生徒はネットの利用で2～8の項目のような問題はないと回答しています。5.2%の生徒が「知らない人から、会いたいという、誘いのメールやメッセージを受け取った」と回答しています。

#### 設問

あなたは、今年の4月から今日までに、知らない人から、インターネット上で、以下にあてはまることがらをされたことがありますか。（ない場合には1を、ある場合には、あてはまるものすべての番号を右横の欄に記入。）



n = 1,562 (2～8は複数回答)

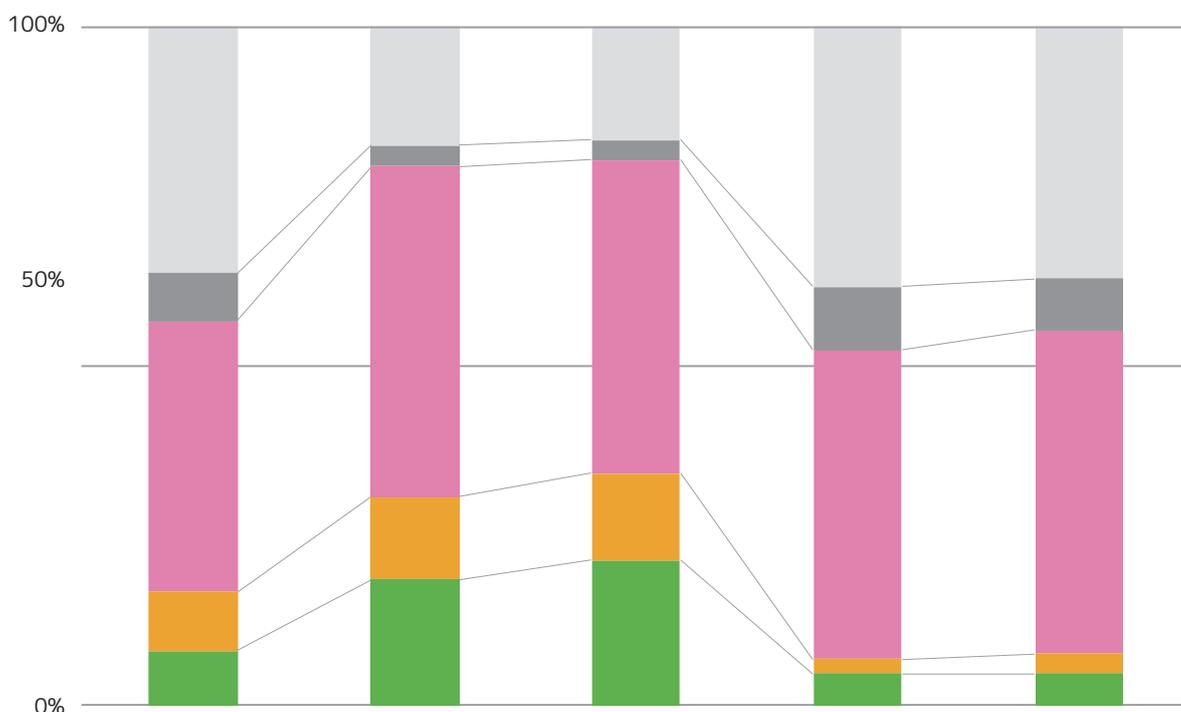
## SNS東京ルール

### 安心できるルール30.7%、必要なルール34.1%と中学生が回答

SNS東京ルールに対する考えについては、「安心できるルール」および「必要なルール」について肯定的回答が多く（「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた回答がそれぞれ30.7%、34.1%）、「なじみのあるルール」「邪魔なルール」「守りたいと思わない」については否定的な回答が多くありました（「ややそう思わない」と「そう思わない」を合わせて順に43.3%、47.7%、44.7%）。

#### 設問

あなたは、東京ルールについてどのように考えていますか。あなたの考えに一番近いものの番号をひとつ選び、その数字を右横の欄に記入して下さい。



	なじみのあるルールだ	安心できるルールだ	必要なルールだ	邪魔なルールだ	守りたいと思わない
■ そう思わない	36.2%	17.5%	16.7%	38.4%	37.1%
■ ややそう思わない	7.1%	3.0%	2.9%	9.3%	7.6%
■ どちらでもない	39.9%	48.9%	46.3%	45.6%	47.8%
■ ややそう思う	8.7%	12.2%	12.8%	2.1%	2.9%
■ そう思う	8.0%	18.5%	21.3%	4.7%	4.7%

n= 1,137

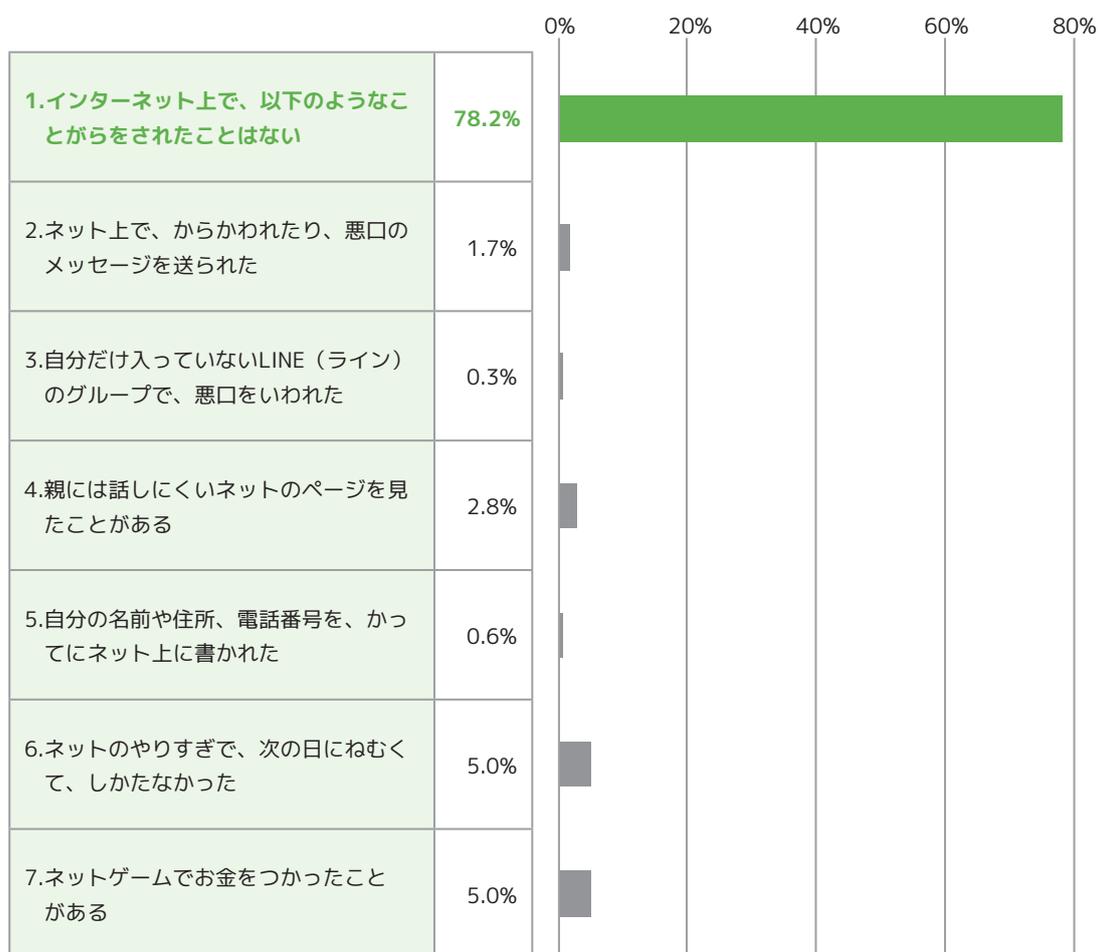
## 小学校の児童が経験したネット利用上の問題

### 78.2%が問題はない

78.2%の小学校の児童は、ネットの利用で2～7の項目のような問題にあったことはない、と回答しています。5.0%の児童が「ネットのやりすぎで、次の日にねむくて、しかたなかった」と回答しています。

#### 設問

あなたは、今年の4月から今日までにインターネット上で、以下にあてはまることがらをされたことがありますか。（ないときは、1を、あるときには、あてはまるものすべてを記入。）



n= 776（2～7は複数回答）

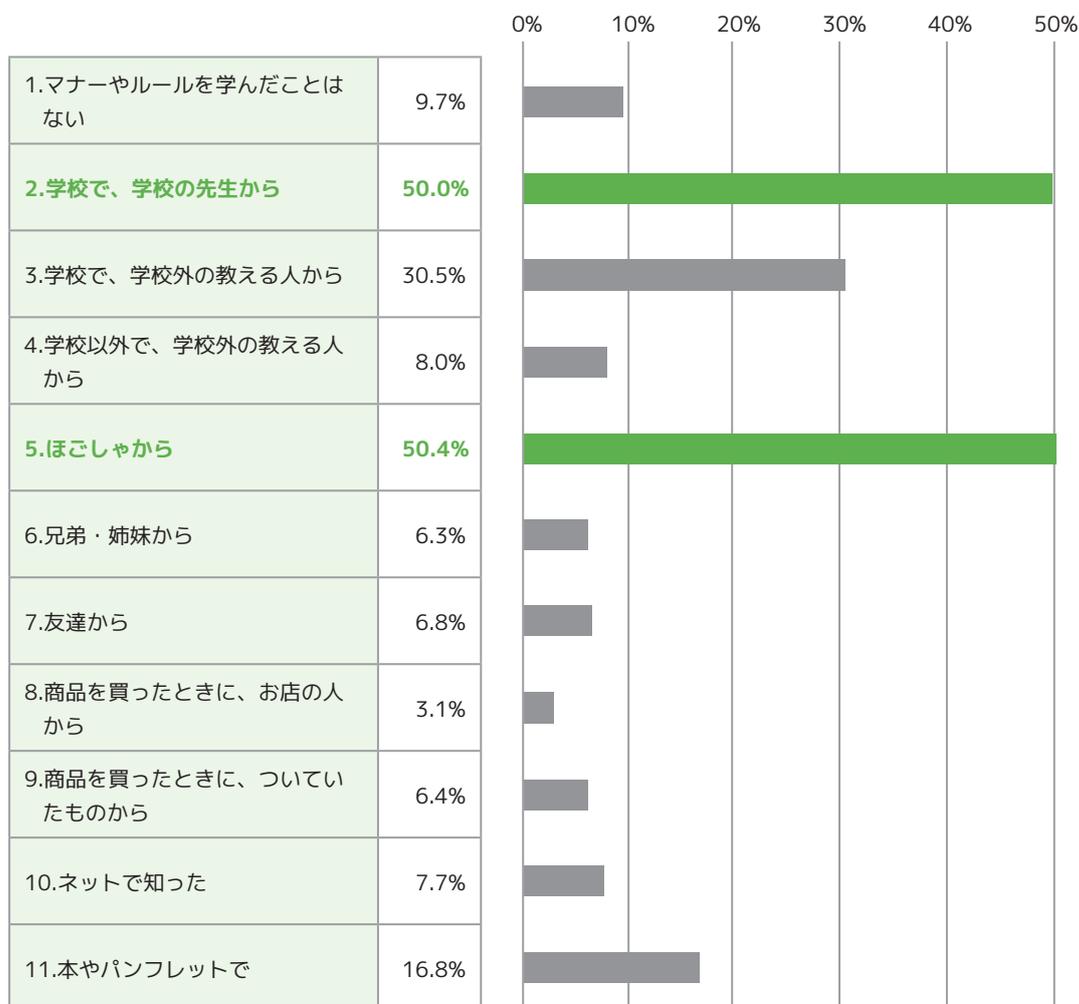
## 小学校の児童がスマホ利用ルールを学ぶ機会

### 多いのは「保護者から」と「学校で、学校の先生から」

小学校の児童にネットやスマホの利用について学ぶ機会があるかどうか質問したところ、「保護者から」（50.4%）と「学校で、学校の先生から」（50.0%）と回答した児童が多く、「学校で、学校外の教える人から」（30.5%）がそれに続きました。

#### 設問

ネットを使う上で、ひつようなルールやマナー、注意することなどを、学んだことはありますか？



n= 776（複数回答）

---

## 青少年のネット利用実態把握を目的とした調査中間報告

---

発行日	2017年3月23日
発行者	LINE株式会社 公共政策室 〒160-0022 東京都新宿区新宿4-1-6 JR新宿ミライナタワー23階
共同研究 研究協力	多摩大学情報社会学研究所 神奈川県教育委員会 東京都教育委員会
編集協力	一般財団法人情報法制研究所
装丁・デザイン	アラサキデザインスタジオ